三重県性暴力の実態に関する県民調査の結果について

2026（令和８）年10月

三重県環境生活部

くらし・交通安全課



目次

Ⅰ　調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

Ⅱ　調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

1　性暴力根絶及び被害者等支援に関する県民の意識・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2　回答者の周囲における性被害・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

3　回答者の性被害・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

4　性被害経験の有無と性暴力等に関する意識・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

5　回答者の性加害・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31

Ⅲ　調査票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

【本調査結果を読む際の注意】

1.　結果数値（％）は、小数点以下第２位を四捨五入して算出しているため、内訳の合計が計に一致しない場合がある
2.　１人の対象者に２つ以上の回答を認めた設問では、内訳の合計が100％を超える場合がある。
3.　この調査における地域区分は次のとおりである。

北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曽岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町
伊賀：名張市、伊賀市
中南勢：津市、松阪市、多気町、明和町、大台町
伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町
東紀州：尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

Ⅰ　調査の概要

1　調査の目的

三重県性暴力の根絶をめざす条例（令和7年三重県条例第53号）に基づく推進計画の策定等に係る基礎資料とするとともに、三重県における性暴力被害者等支援及び性暴力の根絶に向けた取組課題を把握するため、性暴力被害者等支援及び性暴力の根絶をめざす施策に関する県民の意識並びに性暴力の実態を明らかにする。

2　実施主体

三重県

3　概要

（１）調査対象	県内在住の満18歳以上の方　男女各1,500人　計3,000人
（２）調査時期	令和7年11月25日から同年12月26日まで（32日間）
（３）調査方法	郵送配布、郵送及びインターネットによる回答
（４）回答数（率）	計　1,337(44.6%) （内訳）　男性　597　その他　5 女性　722　不明　13

4　調査内容

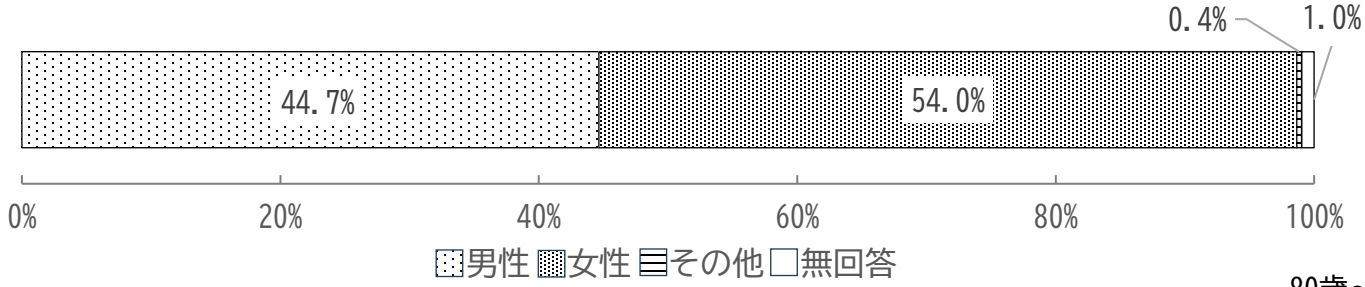
（１）　回答者の属性

（２）　性暴力根絶及び被害者等支援に関する県民の意識

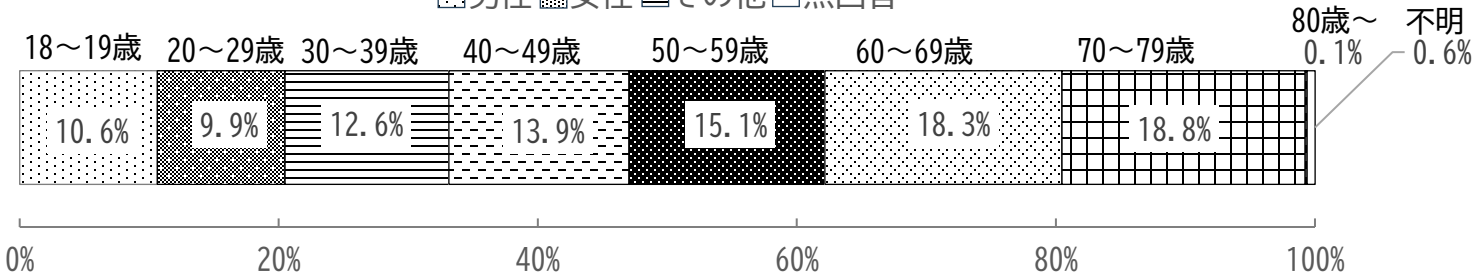
（３）　回答者及び回答者の周囲における性暴力の実態

5　回答者の属性

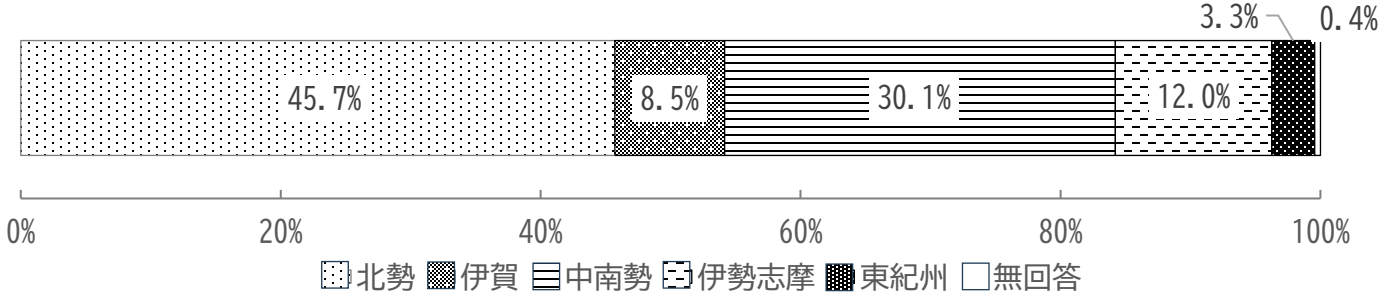
（１）性別
（n=1,337）



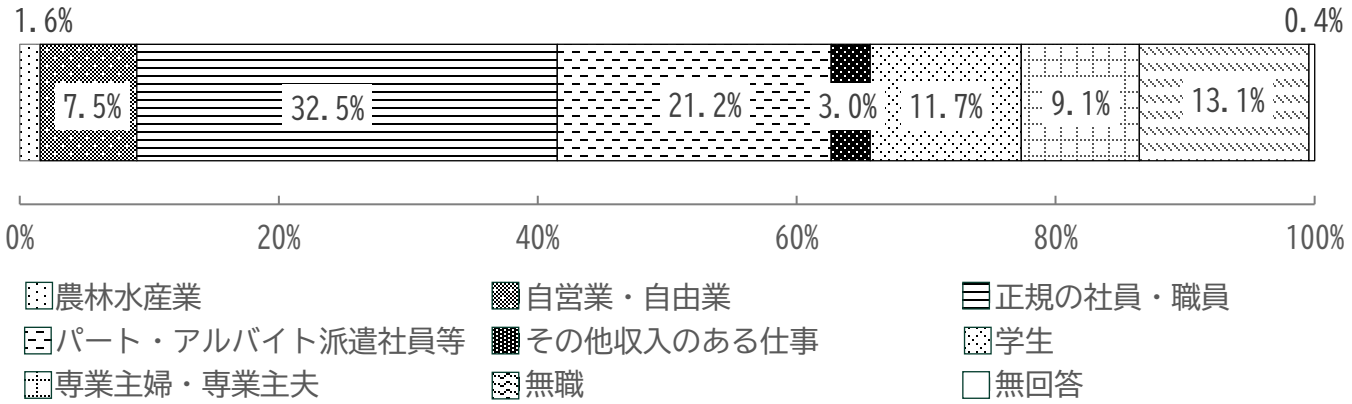
（２）年齢
（n=1,337）



（３）居住地域
（n=1,337）

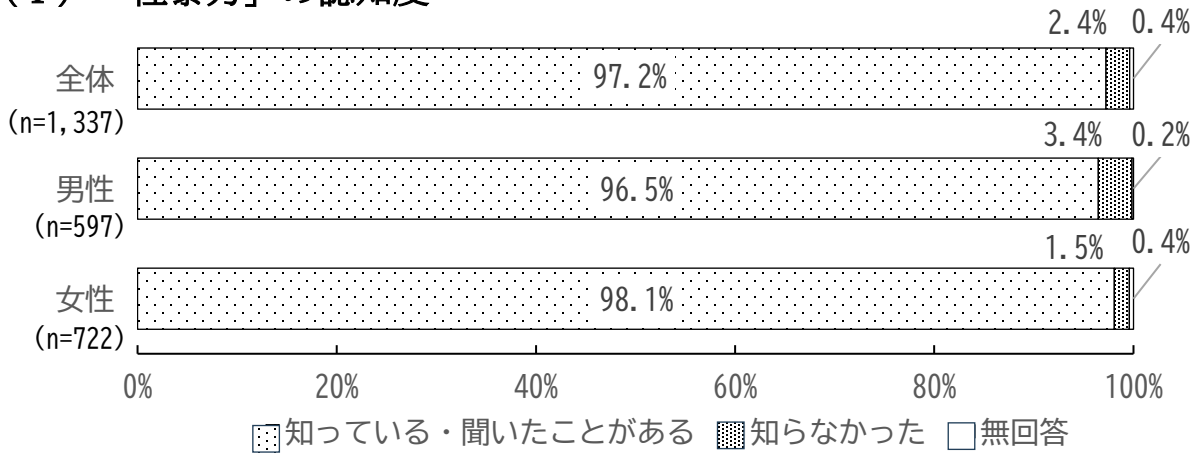


（４）職業
（n=1,337）



1　性暴力根絶及び被害者等支援に関する県民の意識について

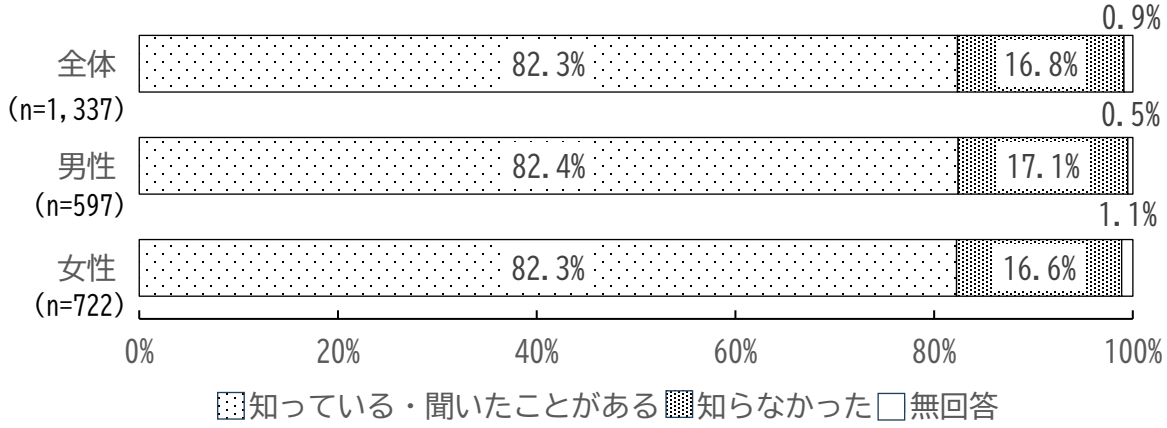
（1）「性暴力」の認知度



「性暴力」について、「知っている、または、聞いたことがある」と答えた割合は、

全体　97.2%
男性　96.5%
女性　98.1%
であった。

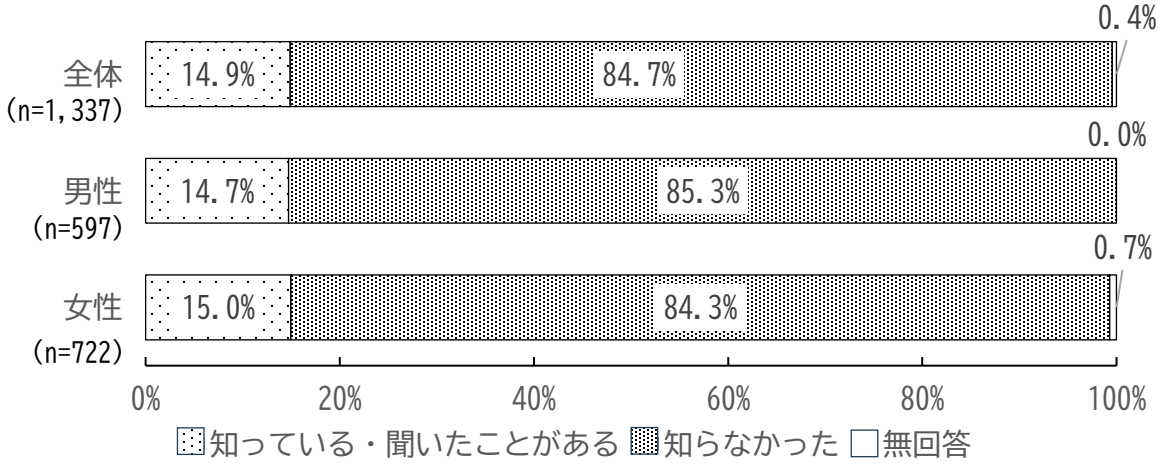
（2）「二次被害」の認知度



「二次被害」について、「知っている、または、聞いたことがある」と答えた割合は、

全体　82.3%
男性　82.4%
女性　82.3%
であった。

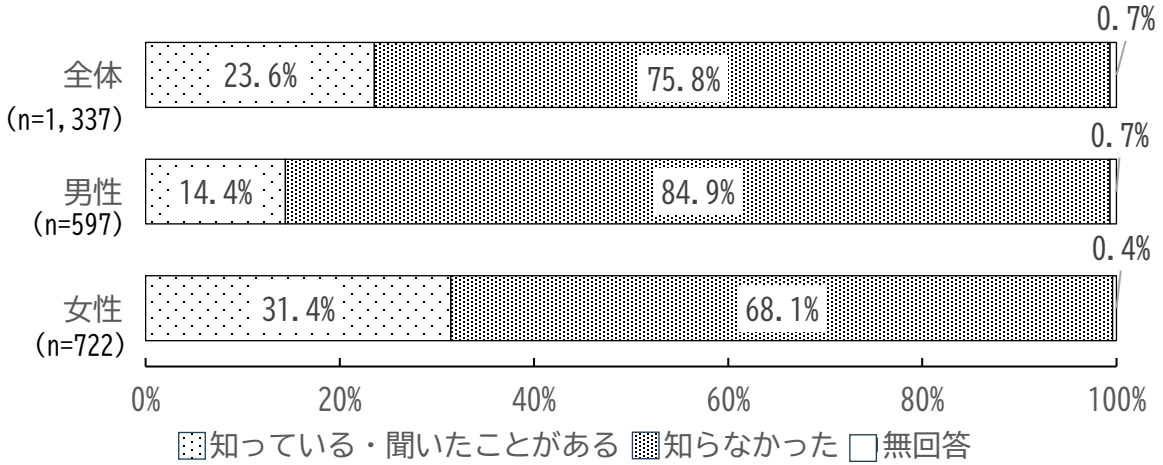
（３）「三重県性暴力の根絶をめざす条例」の認知度



「三重県性暴力の根絶をめざす条例」について、「知っている、または、聞いたことがある」と答えた割合は、

全体　14.9%
男性　14.7%
女性　15.0%
であった。

（４）「みえ性暴力被害者支援センター　よりこ」の認知度



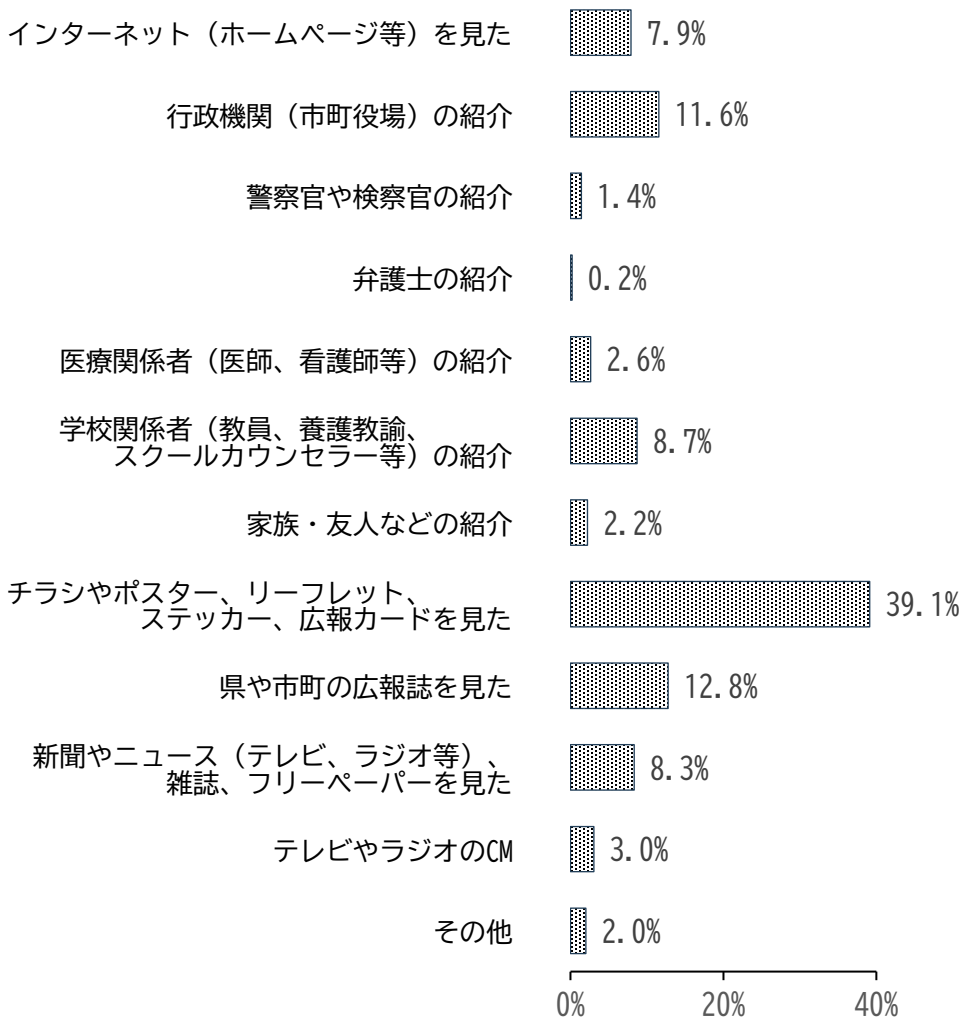
「みえ性暴力被害者支援センター　よりこ」について、「知っている、または、聞いたことがある」と答えた割合は、

全体　23.6%
男性　14.4%
女性　31.4%
であった。

また、年代別でみると、

10代　28.9%　　**40代　24.2%**
20代　26.5%　　**50代　27.2%**
30代　32.5%　　**60代以上　16.5%**
であった。

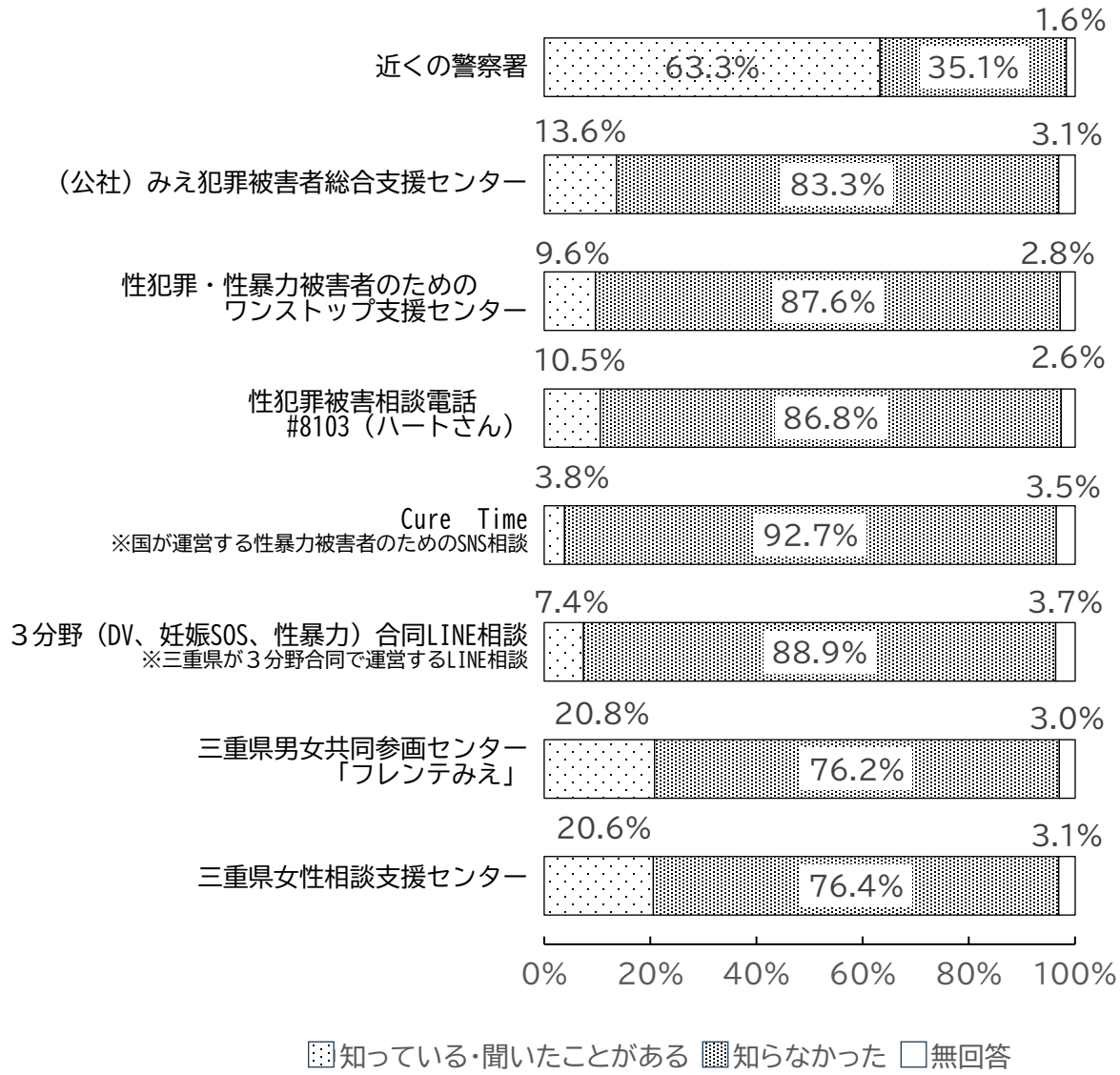
（５）「よりこ」のことを知った方法（複数回答）（n=315）



どのような方法で「よりこ」を知ったか聞いたところ、

「チラシポスター、ステッカー・広報カード（39.1%）
と答えた割合が最も多く、
次いで、**県・市町町の広報誌（12.8%）**
であった。

（６）「よりこ」以外の相談窓口の認知度（n=1,337）

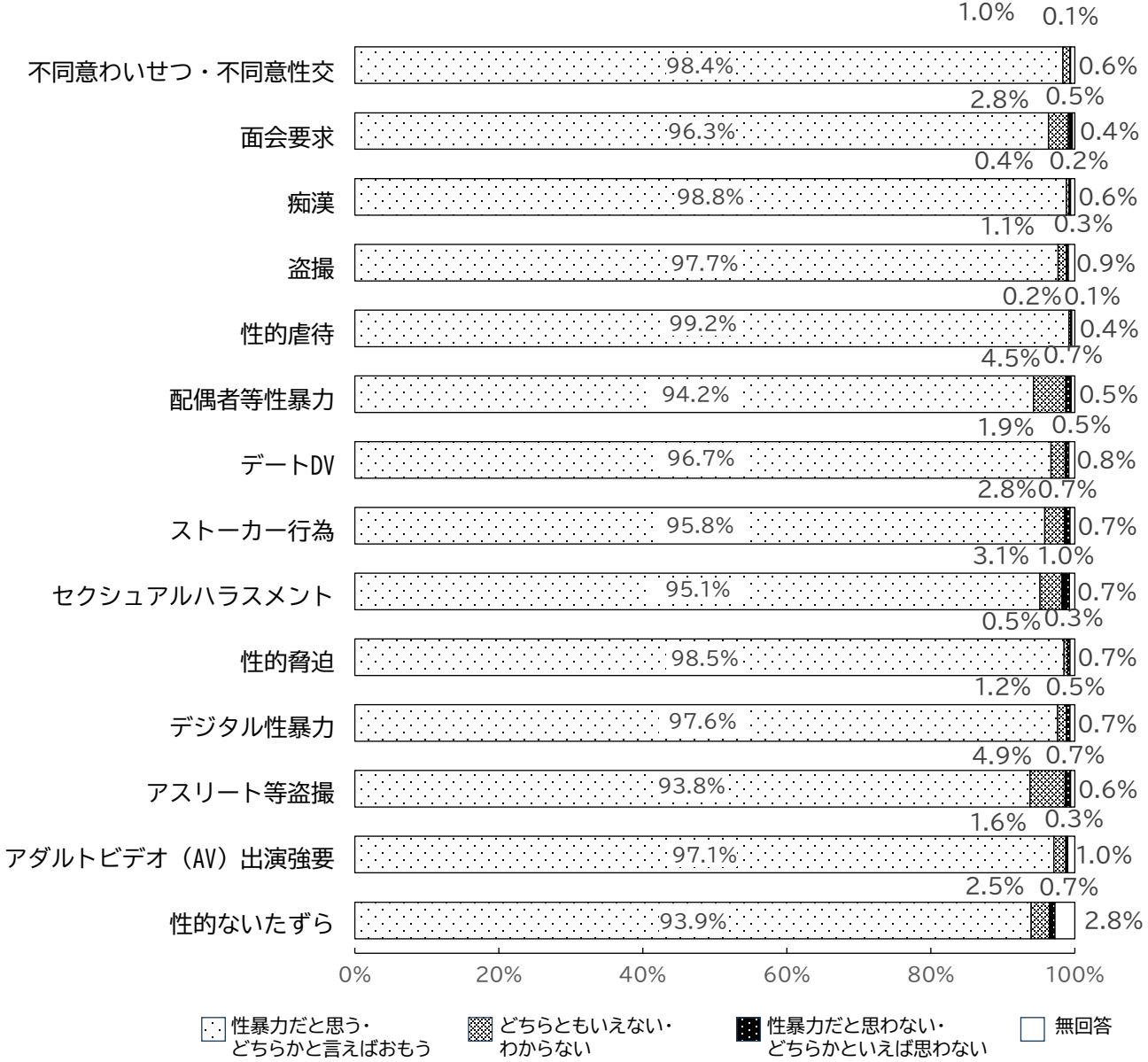


「よりこ」以外の性暴力被害に関連するそれぞれの相談窓口について知っているか聞いたところ、

「知っている、または、聞いたことがある」と答えた割合は、

「近くの警察署」（63.3%）が最も多く、
次いで、
「三重男女共同参画センター『フレンテみえ』」（20.8%）
であった。

（７）性暴力に対する認識（n=1,337）



例示した14の行為に対して、性暴力であると思うか聞いたところ、

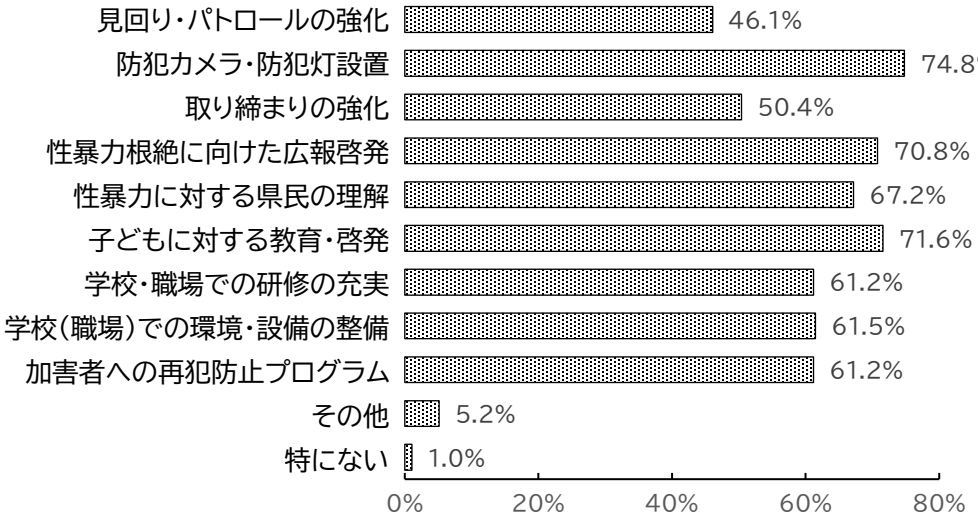
「性暴力だと思う・どちらかといえばおもう」と答えた割合は、

性的虐待（99.2%）が最も多く、
次いで、**痴漢（98.8%）**、
不同意わいせつ・不同意性交（98.4%）
であった。

「どちらとも言えない・わからない」または**「性暴力とは思わない・どちらかといえば思わない」**と答えた割合は、

アスリート等盗撮（5.6%）が最も多く、
次いで、
セクシュアルハラスメント　（4.1%）
であった。

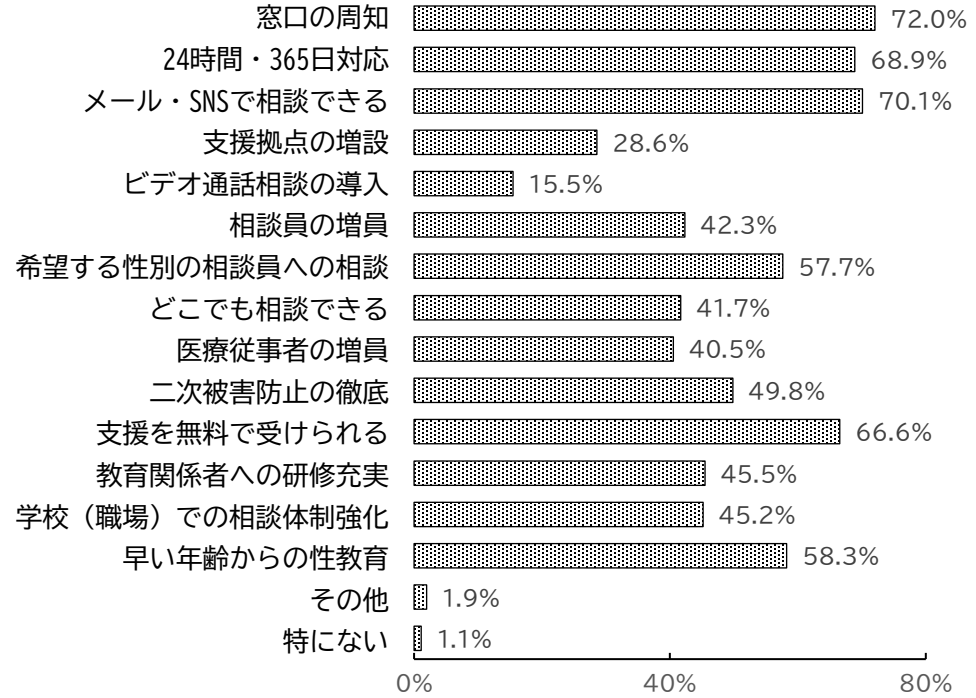
（８）性暴力の根絶に向けて必要な取組（複数回答）（n=1,337）



性暴力のない三重県の実現に向けて必要な取組について聞いたところ、

「防犯カメラ・防犯灯の設置」（74.8%）
と答えた割合が最も多く、
次いで、**「子どもへの教育・啓発」（71.6%）**、
「県民への広報・啓発」（70.8%）
であった。

（９）被害者が相談しやすくなるために必要な取組（複数回答）（n=1,337）

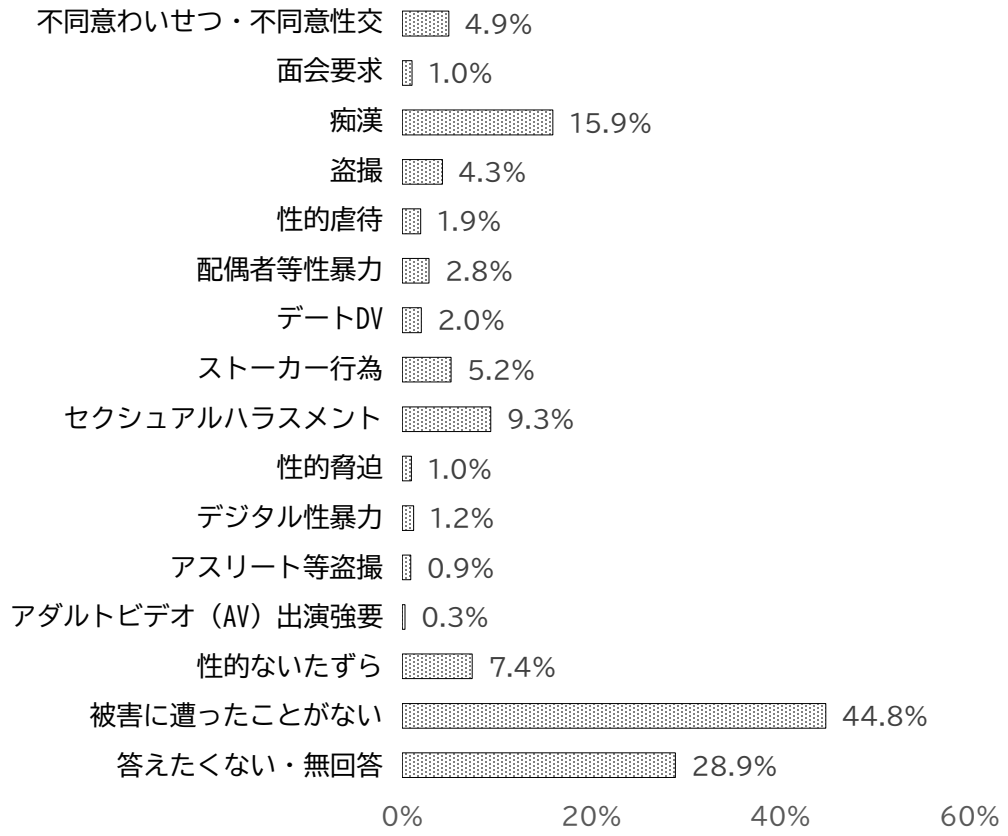


被害者が相談しやすくなるために必要な取組について聞いたところ、

「相談窓口の周知」（72.0%）と答えた割合が最も多く、
次いで、**「メール・ＳＮＳでの相談」（70.1%）**、
「24時間365日相談対応」（68.9%）
であった。

II　調査結果（２　回答者の周囲における性被害）

（１）①回答者の周囲における性被害経験（被害類型別）（複数回答）（n=1,337）

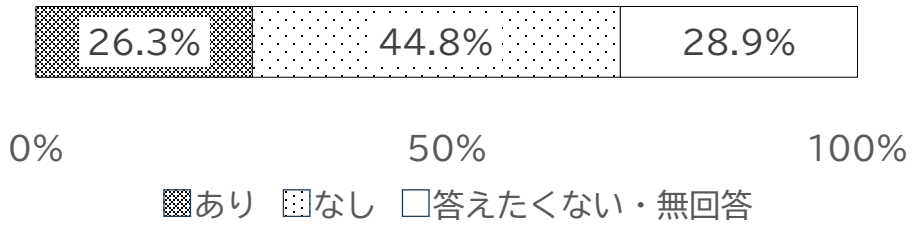


回答者の周囲の方が性被害を受けたことを見聞きしたことがある行為について聞いたところ、

「被害に遭ったことがない」と答えた割合は**44.8%**であった。

一方、被害を見聞きしたことがある行為については、
「痴漢」（15.9%）
と答えた割合が最も多く、
次いで、
「セクシュアルハラスメント」（9.3%）
であった。

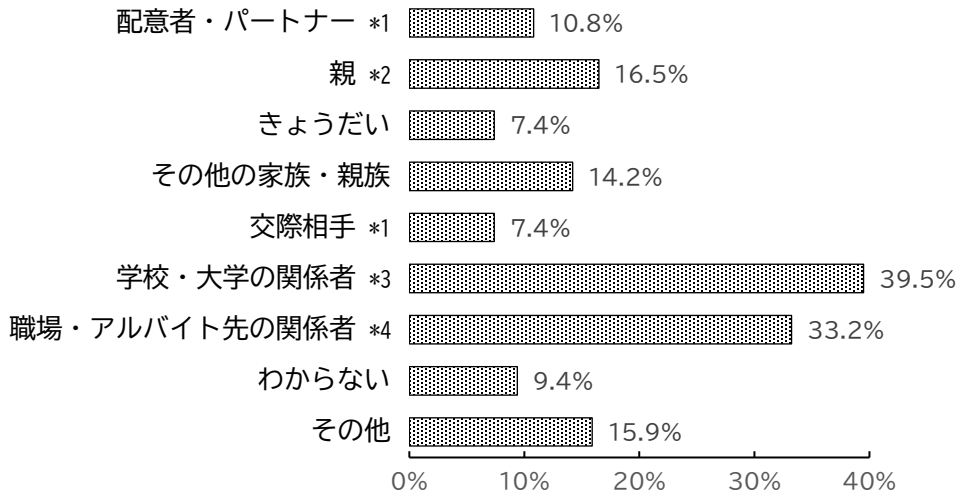
（１）②回答者の周囲における性被害経験（n=1,337）



回答者の**26.3%（約４人に１人）**が**「周囲で何らかの性被害を見聞きした経験がある」**と答えている。

II　調査結果（２　回答者の周囲における性被害）

（２）回答者と被害者の関係（複数回答）（n=352）



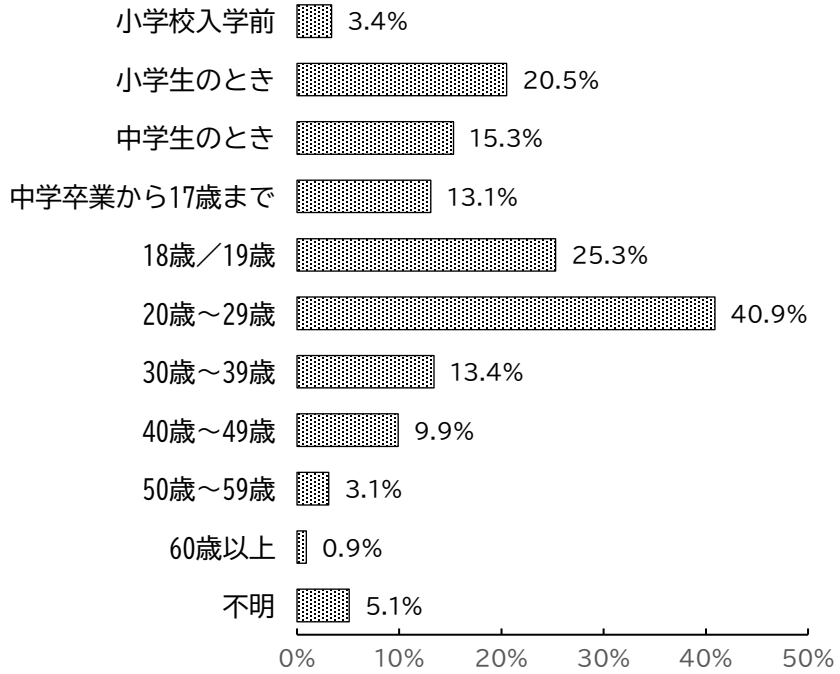
回答者と被害者（周囲の方）の関係を聞いたところ、

「学校・大学の関係者」（39.5%）と答えた割合が最も多く、
次いで、
「職場・アルバイト先の関係者」（33.2%）、
「親」（16.5%）
であった。

※その他の主な内容
　通勤（通学）時に偶然居合わせた人（同じ電車に乗り合わせた人）、近所の人

*1　かつてその関係であった者を含む
*2　実父母のほか、養親、義理の親、親の交際相手を含む
*3　教職員、先輩・後輩、同級生、部活の指導者　等
*4　上司・同僚・部下、客、取引先の相手　等

（３）性被害を受けた時期（複数回答）（n=352）

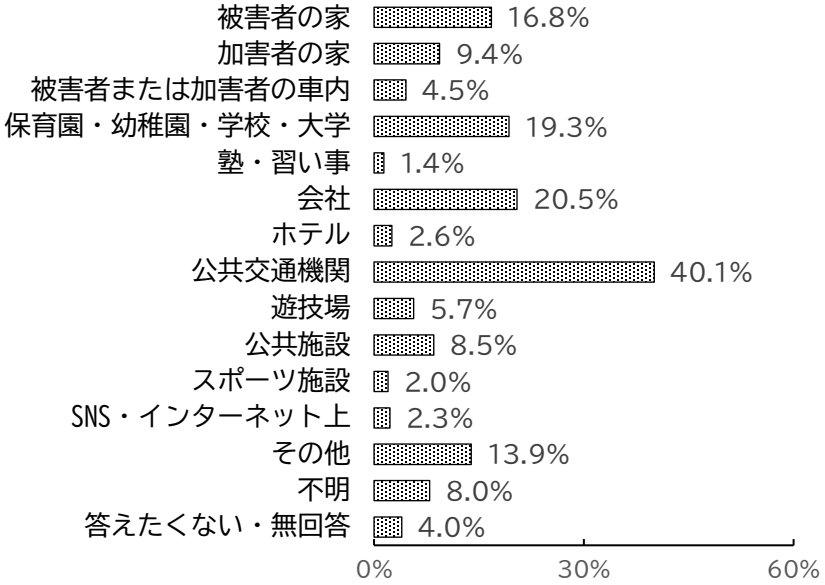


被害者（周囲の方）はいつ被害を受けたか聞いたところ、

「20～29歳」（40.9%）と答えた割合が最も多く、
次いで、**「18・19歳」（25.3%）**、
「小学生のとき」（20.5%）
であった。

II　調査結果（２　回答者の周囲における性被害）

（４）性被害を受けた場所（複数回答）（n=352）

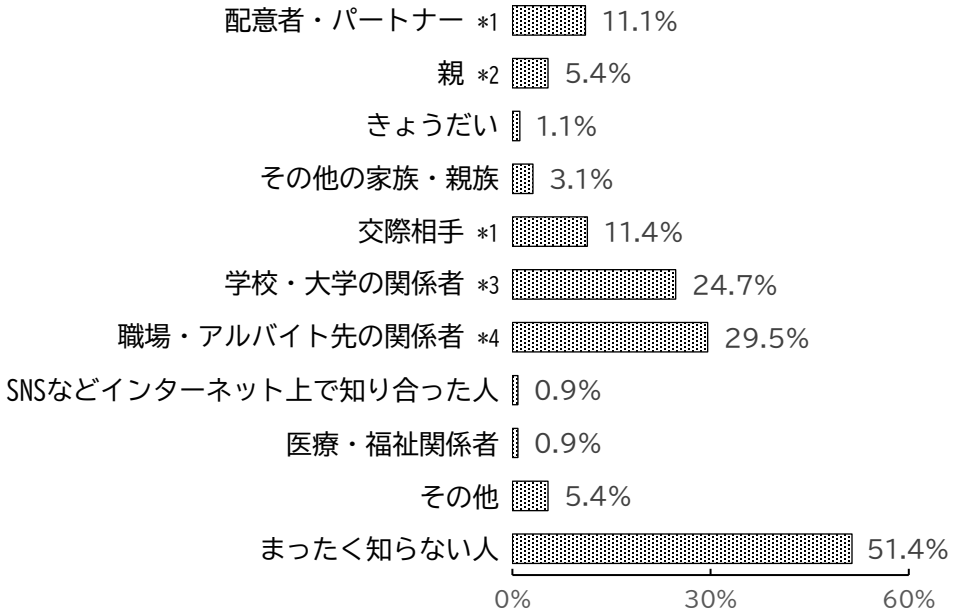


被害者（周囲の方）がどこで被害に遭ったか聞いたところ、

「公共交通機関」（40.1%）と答えた割合が最も多く、
次いで、**「会社」（20.5%）**、
「保育園・幼稚園・学校・大学」（19.3%）
であった。

※その他の主な内容
　飲食店、商業施設、通勤（通学）途中、道路上

（５）被害者と加害者の関係（複数回答）（n=352）



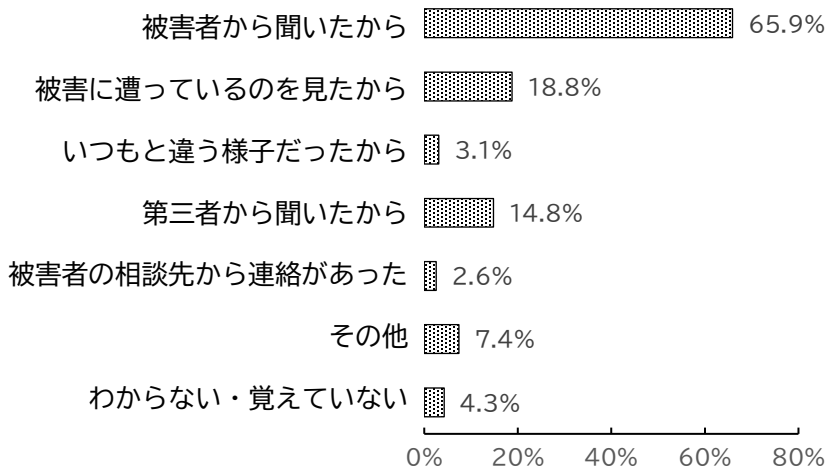
被害者（周囲の方）と加害者との関係を聞いたところ、

「職場・アルバイト先の関係者」（29.5%）
と答えた割合が最も多く、
次いで、**「学校・大学の関係者」（24.7%）**
であった。

また、性別関係では
「異性からの被害」（90.6%）と答えた割合が最も多く、
次いで、**「同性からの被害」（12.2%）**、
「わからない」（2.0%）
であった。

また、社会的立場関係では、
「地位や立場が上の人からの被害」（34.1%）
と答えた割合が最も多く、
次いで、**「地位や立場が同じか下の人からの被害」（28.1%）**
であった。

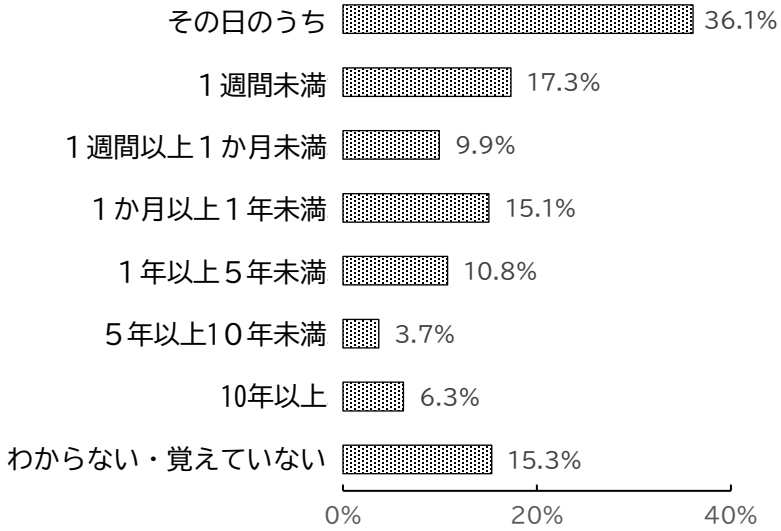
（６）回答者が性被害を知ったきっかけ（複数回答）（n=352）



回答者が被害者（周囲の方）の被害をどのようにして知ったかを聞いたところ、

「被害者から聞いたから」（65.9%）
と答えた割合が最も多く、
次いで、**「被害に遭っているのを見たから」（18.8%）**
であった。

（７）回答者が性被害を知った時期（複数回答）（n=352）



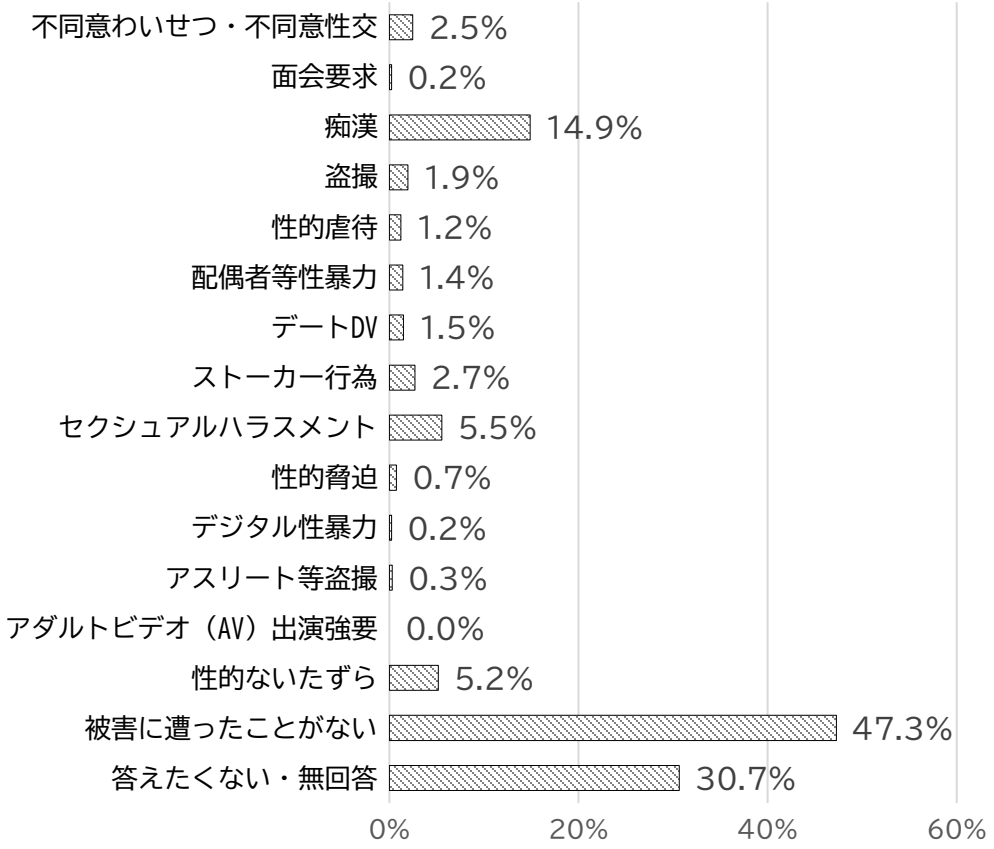
回答者がいつ被害者（周囲の方）の被害を知ったのかを聞いたところ、

「その日のうち」（36.1%）と答えた割合が最も多く、
次いで、
「１週間未満」（17.3%）
であった。

一方、
「5年～10年」（3.7%）や、**「10年以上」（6.3%）**
など、
被害から長期間経過後に把握した被害も存在している

II　調査結果（３　回答者の性被害）

（１）①回答者の性被害経験（被害類型別）（複数回答）（n=1,337）



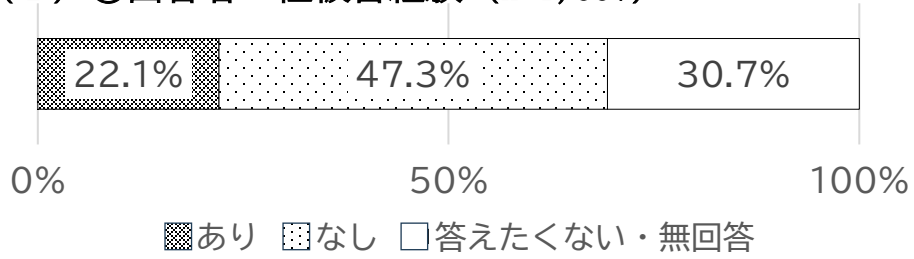
回答者自身が性被害を受けたことがある行為について聞いたところ、

「被害に遭ったことがない」と答えた割合は**47.3%**であった。

一方、被害を見聞きしたことがある行為については、**「痴漢」（14.9%）**と答えた割合が最も多く、次いで、**「セクシュアルハラスメント」（5.5%）**であった。

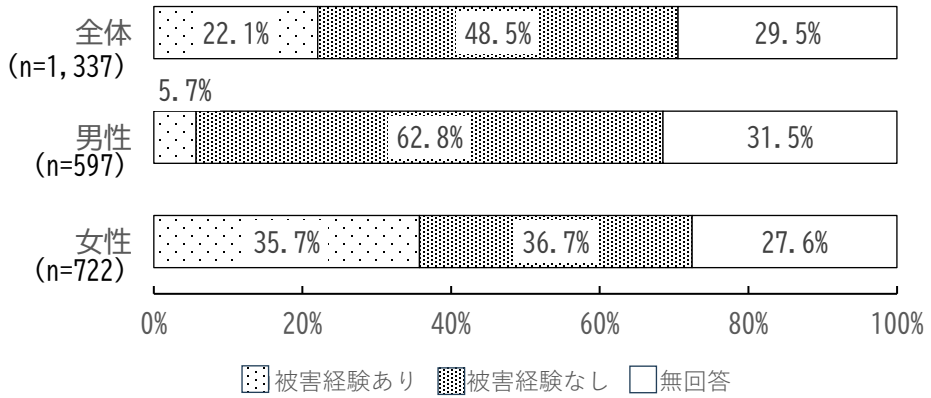
また、
「不同意性交等・不同意わいせつ」
と回答した割合は**2.5%**であった。

（１）②回答者の性被害経験（n=1,337）



回答者の**22.1%（約５人に１人）**が**何らかの性被害を受けた経験がある**と答えている。

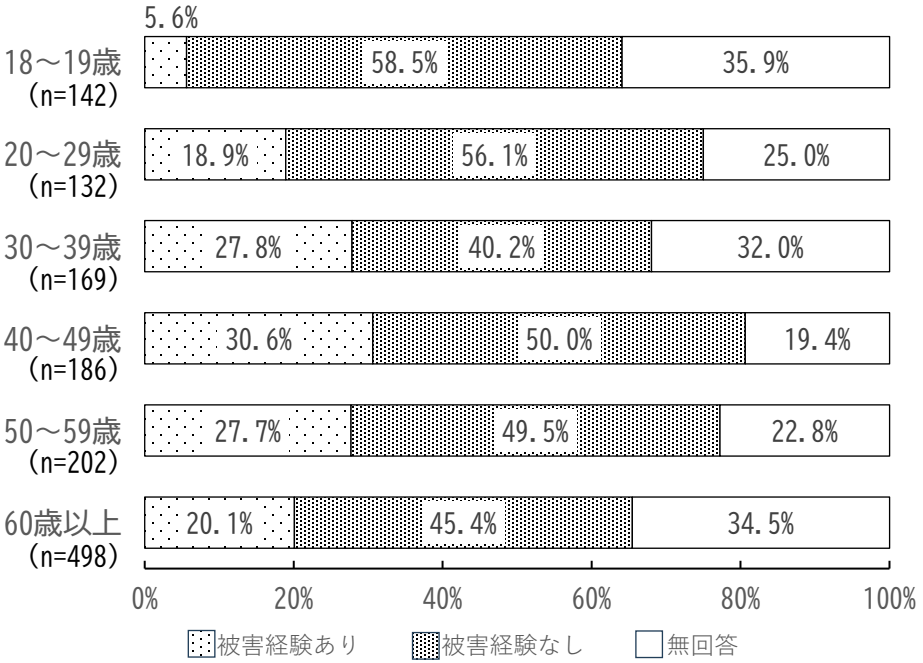
（１）③回答者の性被害経験（性別）



性被害経験の有無について、性別に見ると、**「性被害に遭ったことがある」**と答えた割合は、

男性　5.7%
女性　35.7%（約３人に１人）
であった。

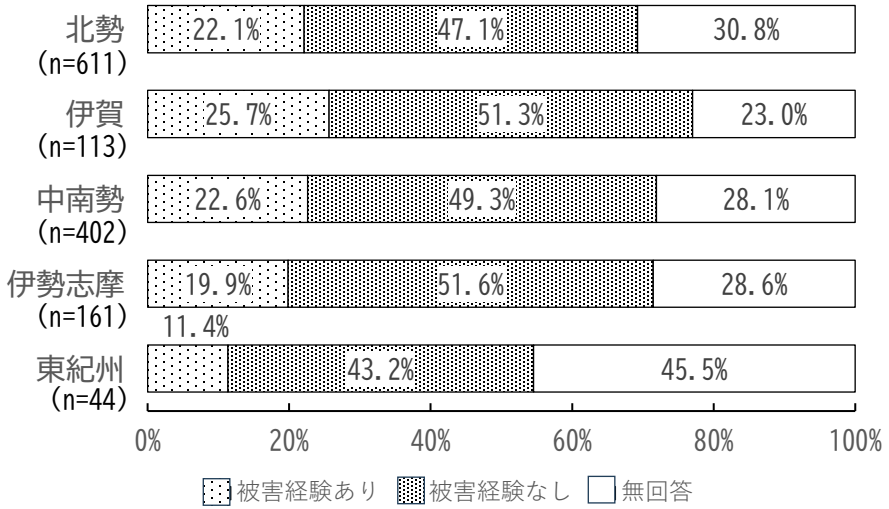
（１）④回答者の性被害経験（年代別）



性被害経験の有無について、年代別にみると、**「性被害に遭ったことがある」**と答えた割合は、

18～19歳　5.6%
20～29歳　18.9%
30～39歳　27.8%
40～49歳　30.6%
50～59歳　27.7%
60歳以上　20.1%
であった。

（１）⑤回答者の性被害経験（地域別）



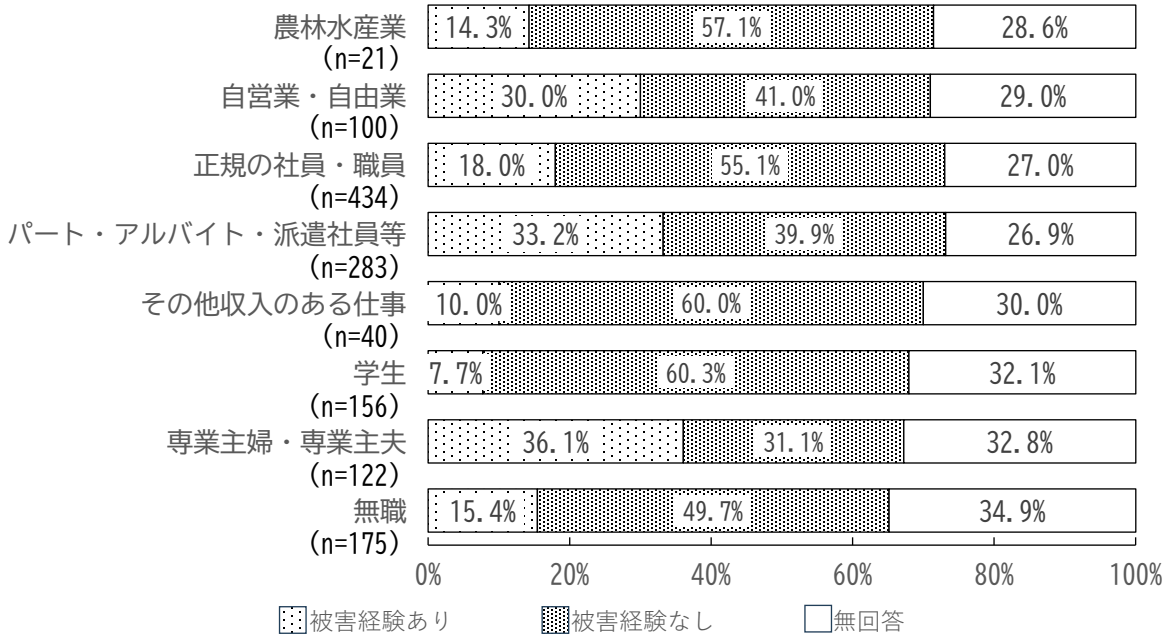
性被害経験の有無について、居住地域別にみると、

「性被害に遭ったことがある」と答えた割合は、

北勢　22.1%
伊賀　25.7%
中南勢　22.6%
伊勢志摩　19.9%
東紀州　11.4%

であった。

（１）⑥回答者の性被害経験（職業別）



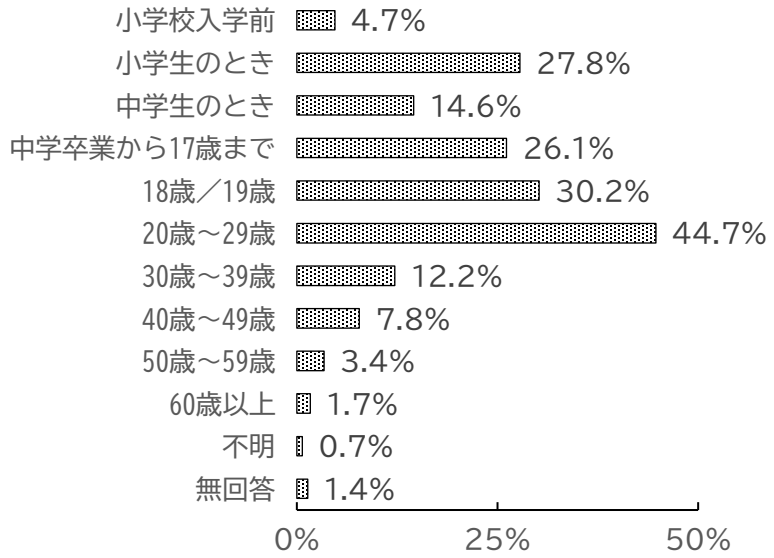
性被害経験の有無について、職業別にみると、

「性被害に遭ったことがある」と答えた割合は、

専業主婦・専業主夫　36.1%
パート・アルバイト・派遣社員　33.2%
自営業・自由業　30.0%

であった。

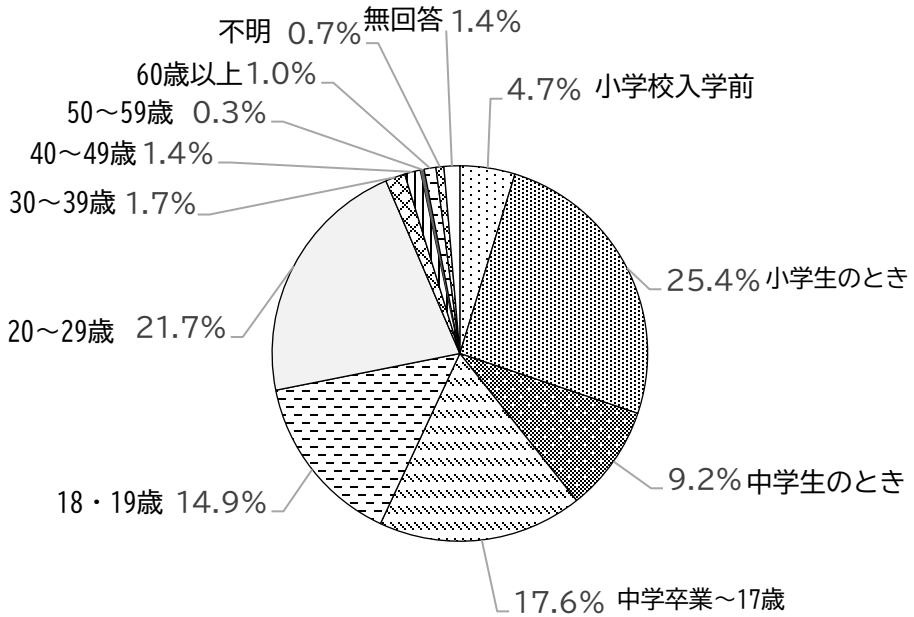
（２）①性被害を受けた時期（複数回答）（n=295）



性被害を受けたことがある人に、性被害を受けた時期について聞いたところ、

「20～29歳」（44.7%）と答えた割合が最も多く、
次いで、**「18～19歳 」（30.2%）**、
「小学生のとき」（26.1%）
であった。

（２）②性被害を受けた時期（最も早い時期）（n=295）



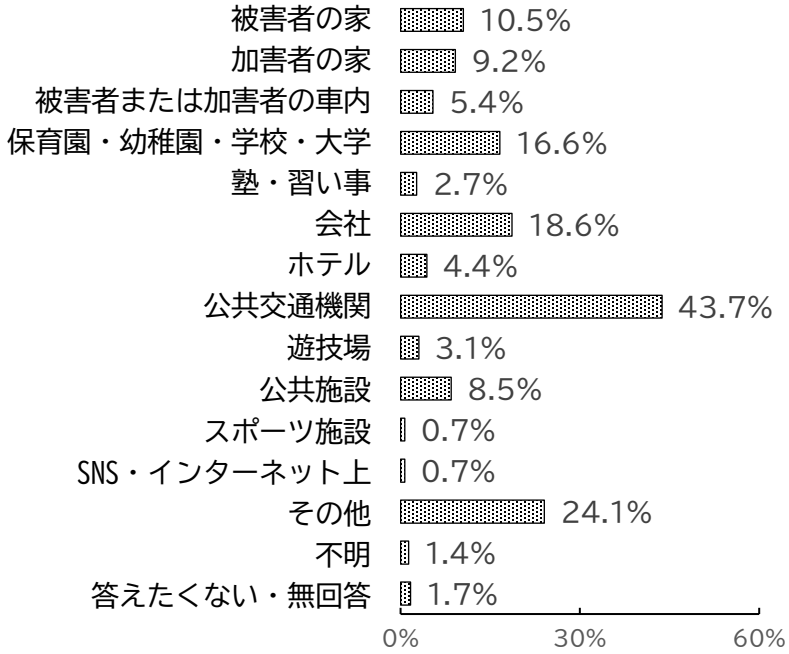
性被害を受けた時期について、複数回答のうち、最も早い時期を抽出したところ、

「学生のとき」（25.4%）が最も多く、
次いで、
「20～29歳」（21.7%） 、
「中学卒業～17歳」（17.6%）
であった。

また、成人年齢（18歳）未満の区分*5を合算したところ、**56.9%が成人年齢までに何らかの性被害に遭っている。**

*5「小学校入学前」、「小学生のとき」、「中学生のとき」、「中学卒業～17歳」を合算

（３）①性被害を受けた場所（複数回答）（n=295）



性被害を受けたことがある人に、どこで被害に遭ったかを聞いたところ、

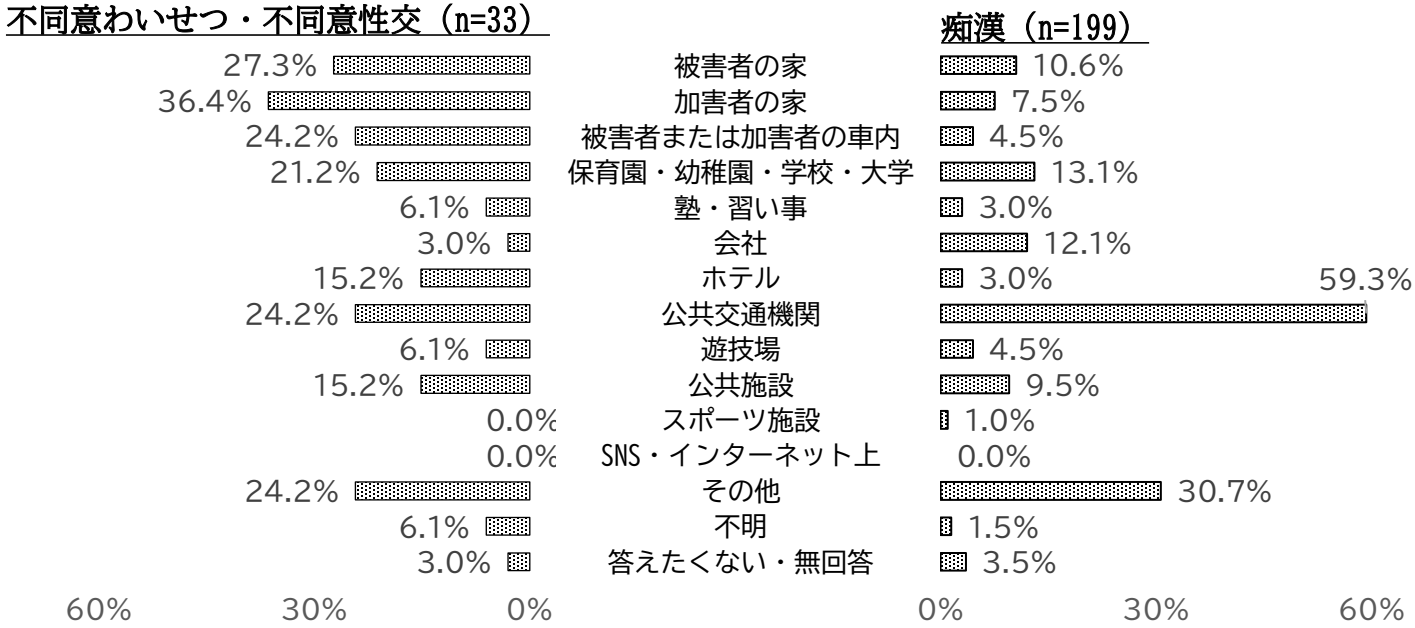
「公共交通機関」（43.7%）と答えた割合が最も多く、次いで、
「会社」（18.6%）、
「保育園・幼稚園・学校・大学」（16.6%）
であった。

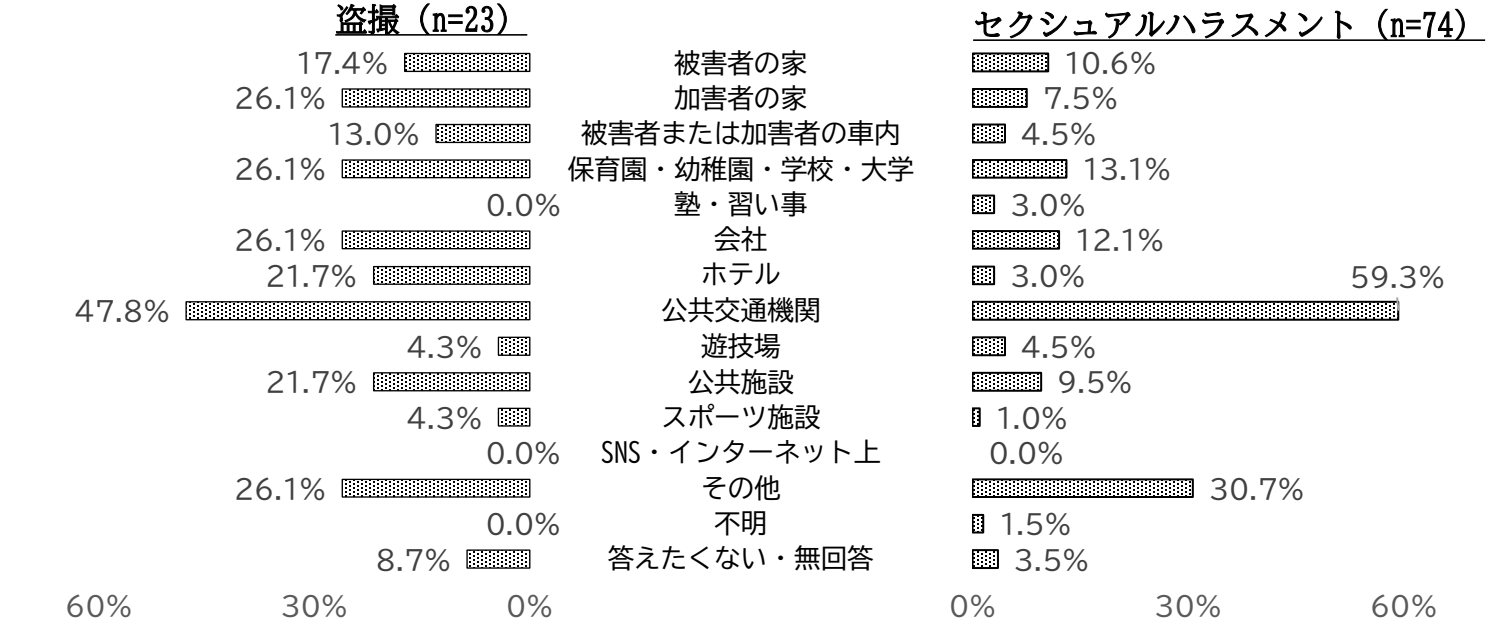
（その他の主な内容）
飲食店、商業施設、病院、通勤（通学）途中、道路上、温浴施設

また、被害類型別に見ると（P18参照）、

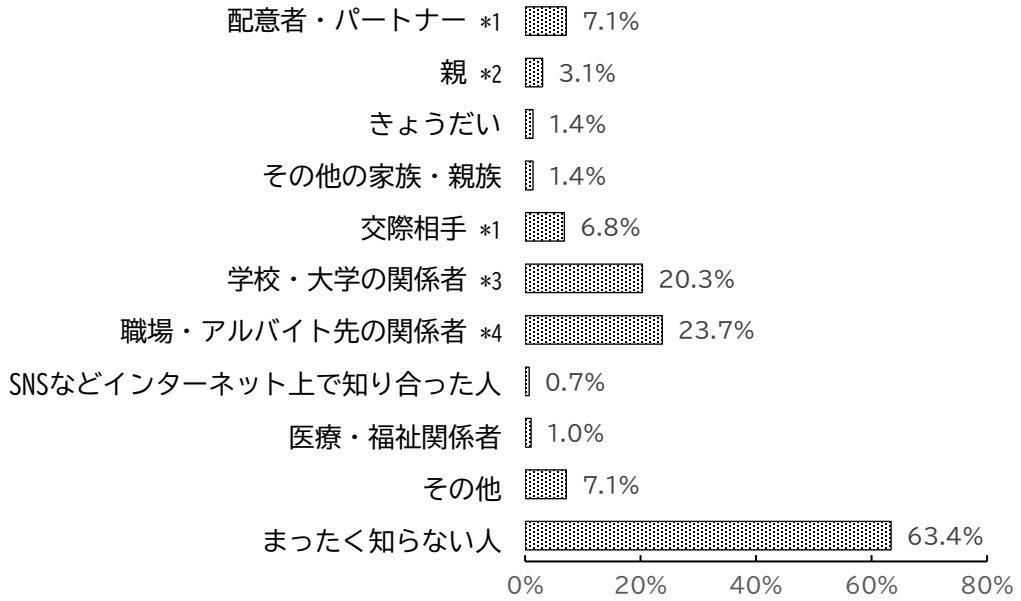
- **不同意施わいせつ･不同意性交**では、**「加害者の家」（36.4%）**と答えた割合がも最も多く、次いで、**「被害者の家」（27.3%）**、**「被害者又は加害者の車内」（24.2%）**、**「保育園・幼稚園・学校・大学」（21.2%）**であった。
- **痴漢**では、**「公共交通機関」（59.3%）**と答えた割合が最も多く、次いで**「その他」（30.7%）**であった。また、その他の主な内容は、「道路上」や「通勤・通学路」、「駅から家までの間」であった。
- **盗撮**では、**「公共交通機関」（47.8%）**と答えた割合が最も多く、次いで、**「加害者の家」（26.1%）**、**「会社」（26.1%）**、**「保育園・幼稚園・学校・大学」（26.1%）**であった。
- **セクシュアルハラスメント**では、**「会社」（56.8%）**と答えた割合が最も多く、次いで**「公共交通機関」（31.1%）**、**「その他」（31.1%）**であった。また、その他の主な内容は「飲食店（職場・バイト先としての飲食店も含む）」であった。

（３）②性被害を受けた場所（被害類型別）（複数回答）





（４）①被害者と加害者の関係（複数回答）（n=295）



性被害を受けたことがある人に、被害者と加害者との関係を聞いたところ、

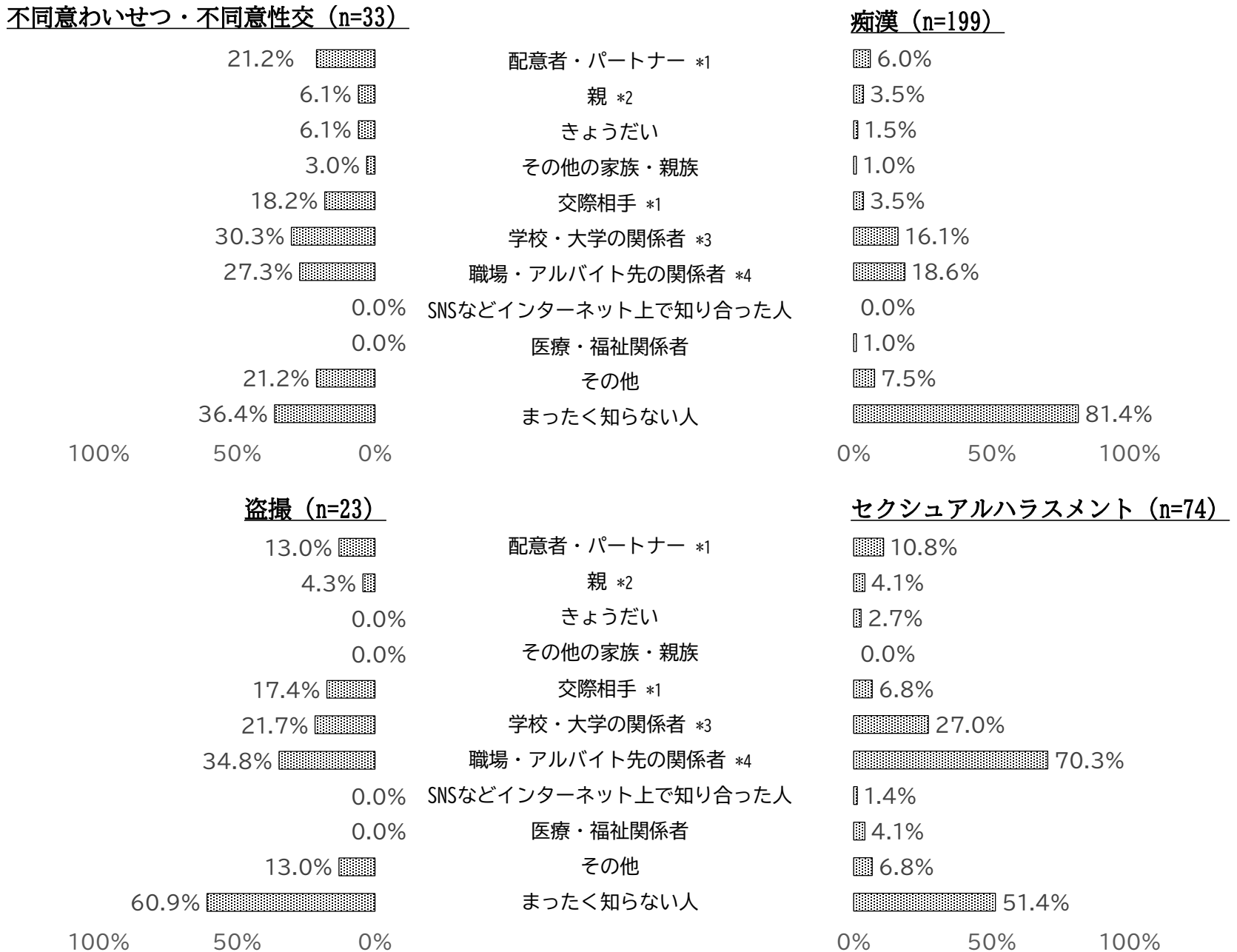
「まったく知らない人」（63.4%）と答えた割合が最も多く、次いで、
「職場・アルバイト先の関係者」（23.7%） 、
「学校・大学の関係者」（20.3%）
であった。

＊1　かつてその関係であった者を含む
＊2　実父母のほか、養親、義理の親、親の交際相手を含む
＊3　教職員、先輩・後輩、同級生、部活の指導者　等
＊4　上司・同僚・部下、客、取引先の相手　等

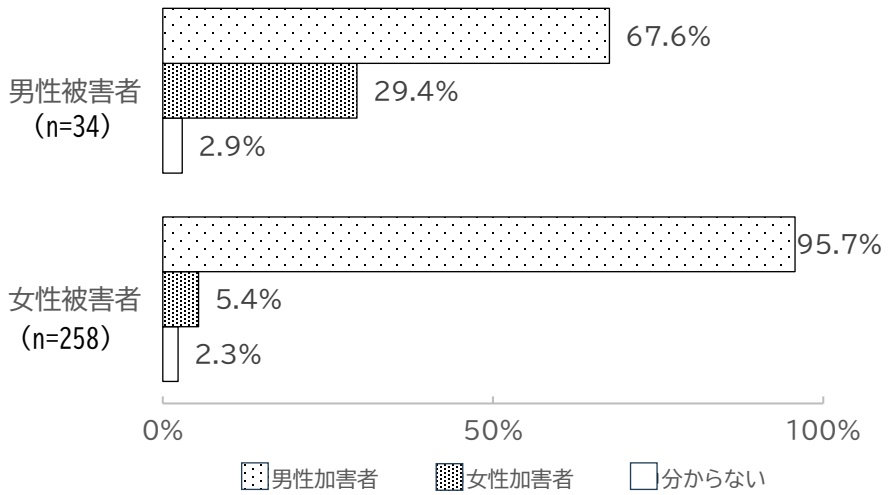
また、被害類型別に見ると（P20参照）、

- **不同意施わいせつ･不同意性交**では、**「まったく知らない人」（36.4%）**と答えた割合がも最も多く、次いで、**「学校・大学の関係者」（30.3%）**、**「職場・アルバイト先の関係者」（27.3%）**であった。
- **痴漢**では、**「まったく知らない人」（81.4%）**と答えた割合が最も多く、次いで、**「職場・アルバイト先の関係者」（18.6%）** 、 **「学校・大学の関係者」（16.1%）**であった。
- **盗撮**では、**「まったく知らない人」（60.9%）**と答えた割合が最も多く、次いで、**「職場・アルバイト先の関係者」（34.8%）** 、 **「学校・大学の関係者」（21.7%）**であった。
- **セクシュアルハラスメント**では、**「職場・アルバイト先の関係者」（70.3%）**と答えた割合が最も多く、次いで、**「まったく知らない人」（51.4%）** 、 **「学校・大学の関係者」（27.0%）**であった。

（４）②被害者と加害者の関係（被害類型別）（複数回答）



（５）被害者と加害者の性別関係（複数回答）

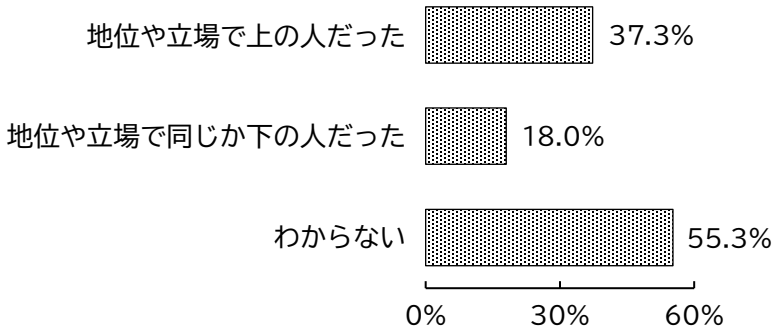


被害者と加害者との性別関係を聞いたところ、

男性被害者の
67.6%は男性から被害を受け、
29.4%は女性から被害を受けていた。

女性被害者の
95.7%は男性から被害を受け、
5.4%は女性から被害を受けていた。

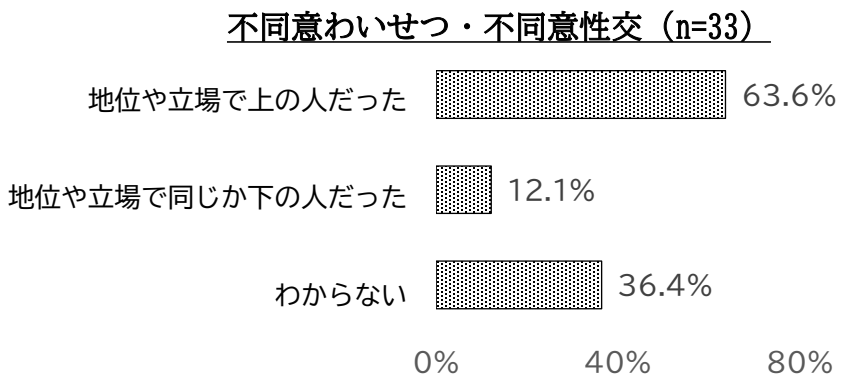
（６）①被害者と加害者の社会立場上の関係（複数回答）（n=295）

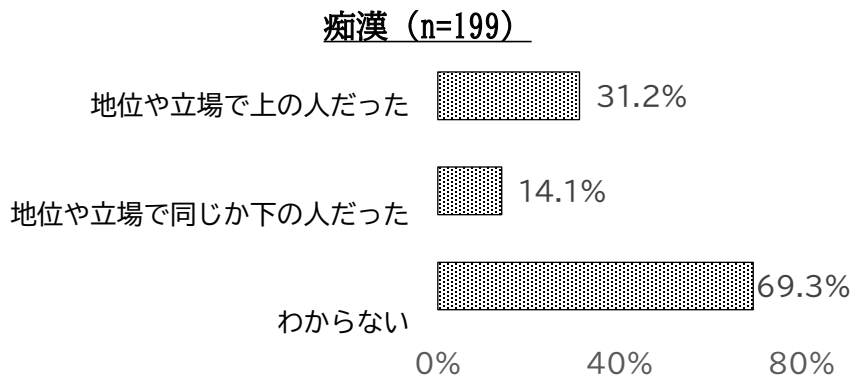


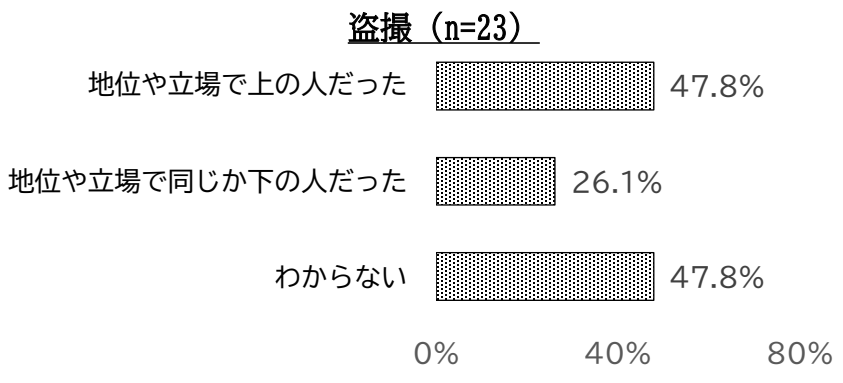
性被害を受けたことがある人に、被害者と加害者との社会的な立場関係を聞いたところ、

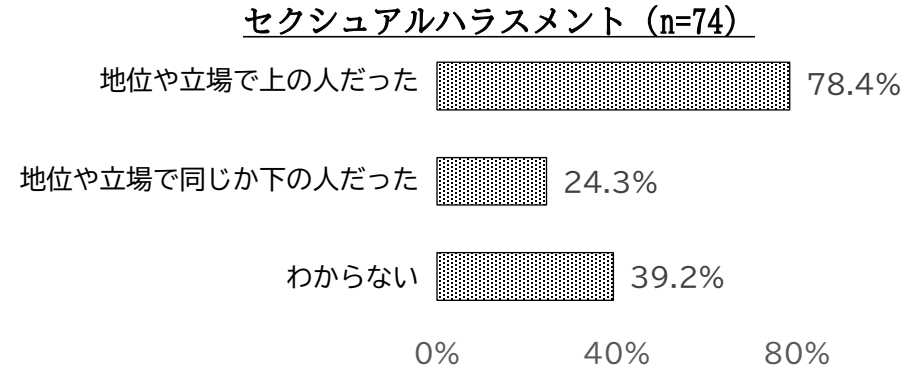
「わからない」（55.3%）と答えた割合が最も多く、次いで、
「地位や立場で上の人だった」（37.3%）、
「地位や立場で同じか下の人からだった」（18.0%）であった。

（６）②被害者と加害者の社会立場上の関係（被害類型別）（複数回答）





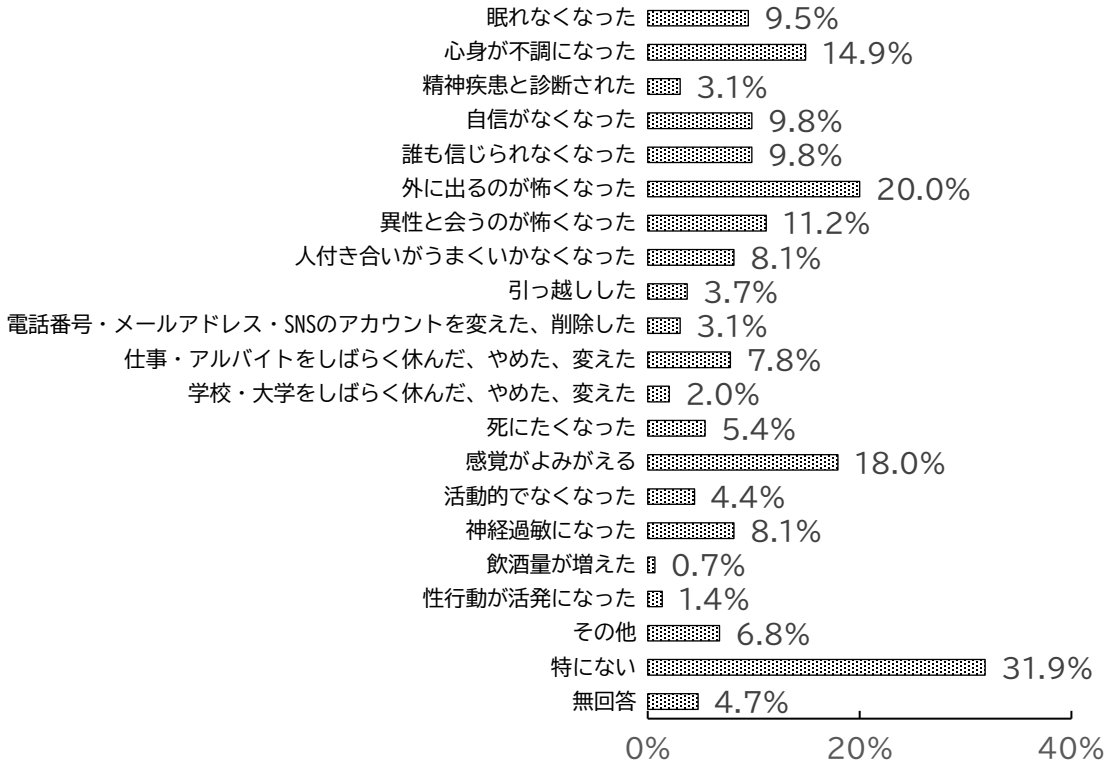




また、被害類型別で見ると、

- **「地位や立場が上の人だった」**と答えた割合では、
  「セクシュアルハラスメント」（78.4%）が最も多く、次いで**「不同意わいせつ・不同意性交」（63.6%）**となった。
- **「地位や立場が同じか下の人だった」**と答えた割合では、
  「盗撮」（26.1%）が最も多く、次いで、**「セクシュアルハラスメント」（24.3%）**であった。
- **「わからない」**と答えた割合では、
  「痴漢」（69.3%）が最も多く、次いで**盗撮（47.8%）**であった。

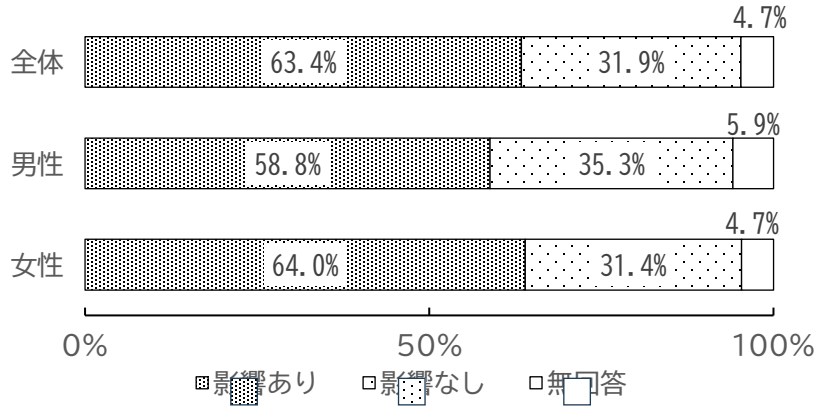
（５）①性暴力による影響（複数回答）（n=295）



性被害を受けたことがある人に、性暴力を受けたことによる影響を聞いたところ、

「その他」（31.9%）と答えた割合が最も多く、次いで、
「外に出るのが怖くなった」（20.0%）、
「被害を受けた時の感覚がよみがえる（フラッシュバック）」（18.0%）、
「心身に不調をきたした」（14.9%）
であった。
　また、その他の主な内容は、「行動を変えた（通勤・通学方法を変えた、電車に乗らなくなった等）」であった

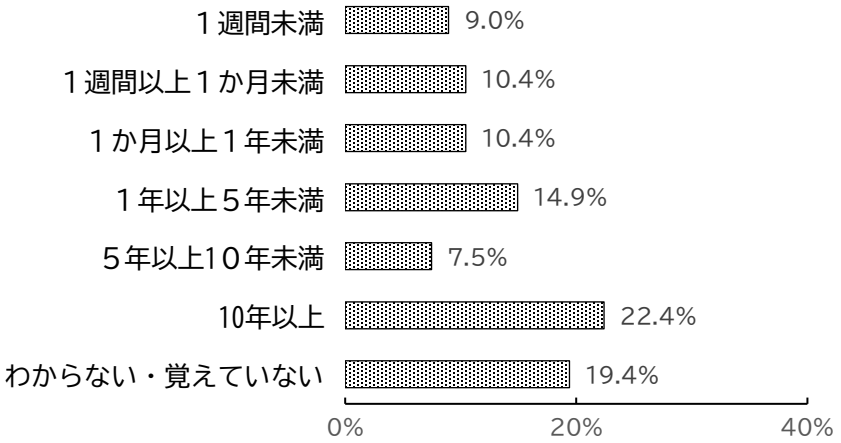
（５）②性暴力による影響の有無



性被害を受けたことがある人のうち、
全体で63.4%（男性58.8%、女性64.0%）は、

性暴力によって、
心身や日常生活に何らかの影響を受けている
と答えている。

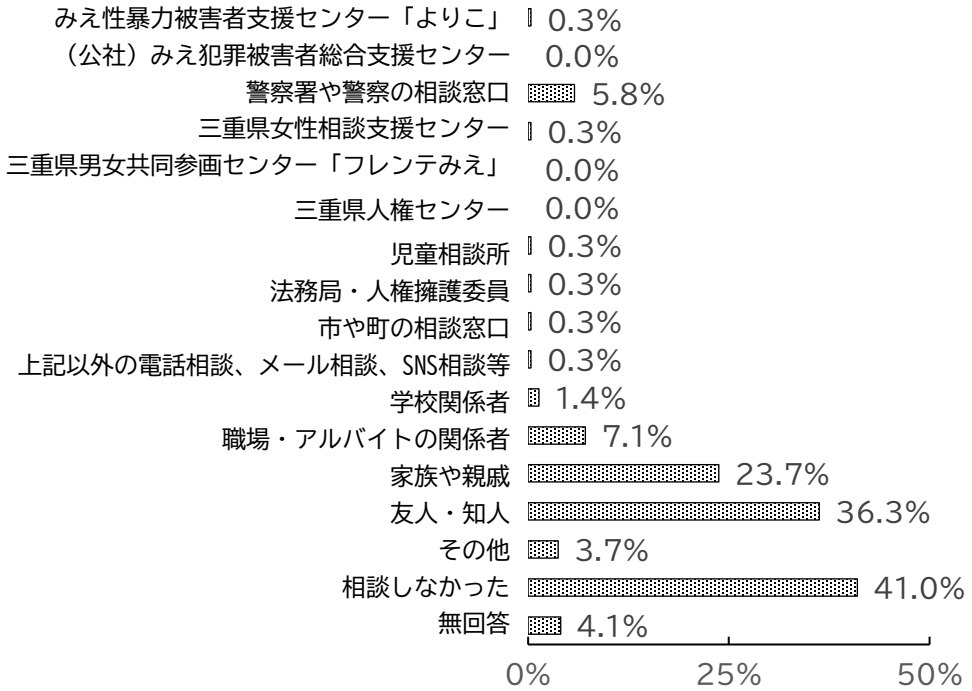
（６）性暴力による影響の継続期間（複数回答）（n=295）



性暴力により日常生活上何らかの影響を受けている人に、影響がどれだけ続いているか聞いたところ、

10年以上　22.4%
1年～5年未満　14.9%
であった。

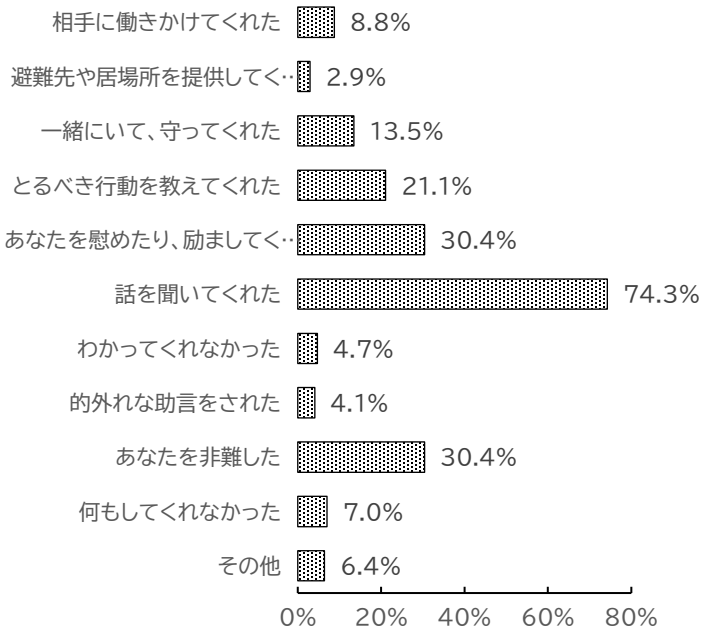
（７）性被害の相談先（n=295）



性被害を受けたことがある人に、誰（どこ）に相談したかを聞いたところ、

誰（どこ）にも相談しなかった　41.0%
友人や知人　36.3%
家族や親戚　23.7%
職場・アルバイト関係者　7.1%
警察署や警察の相談窓口　5.8%
であった。

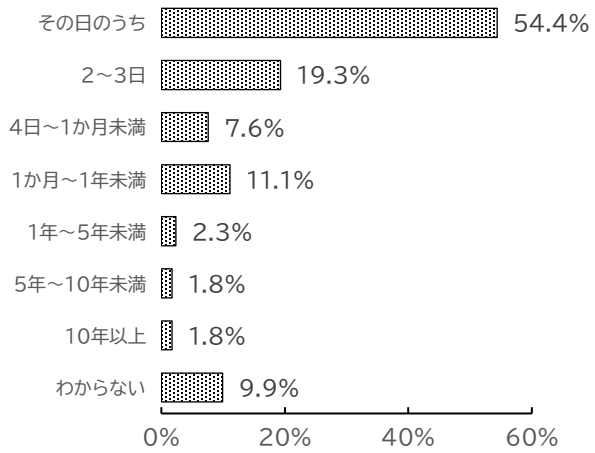
（８）相談先の対応（複数回答）（n=171）



性被害について相談したことがある人に、相談先がどのような対応を取ったのか聞いたところ、

話を聞いてくれた　74.3%
慰めたり励ましてくれた　30.4%
被害者を非難した　30.4%
とるべき行動を教えてくれた　21.1%
であった。

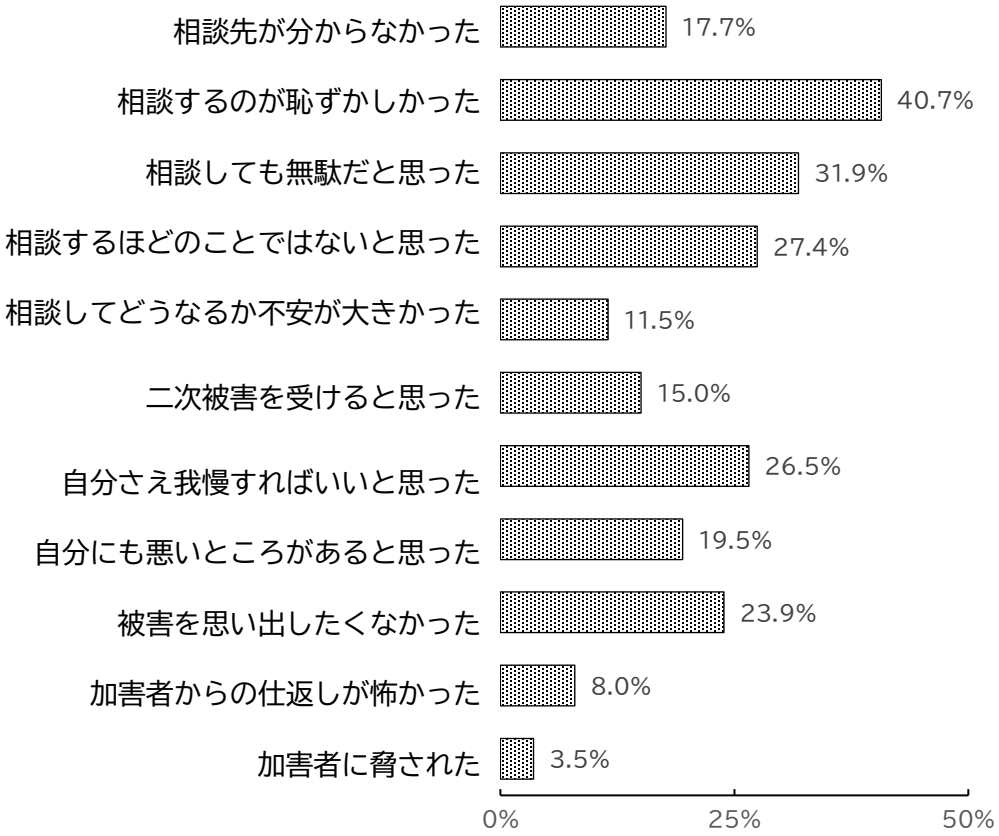
（９）相談するまでの時間（複数回答）（n=171）



性被害について相談したことがある人に、相談するまでにかかった時間を聞いたところ、

その日のうち　54.4%
２～３日　19.3%
１か月～１年未満　11.1%
であった。

（10）相談しなかった理由（複数回答）（n=113）

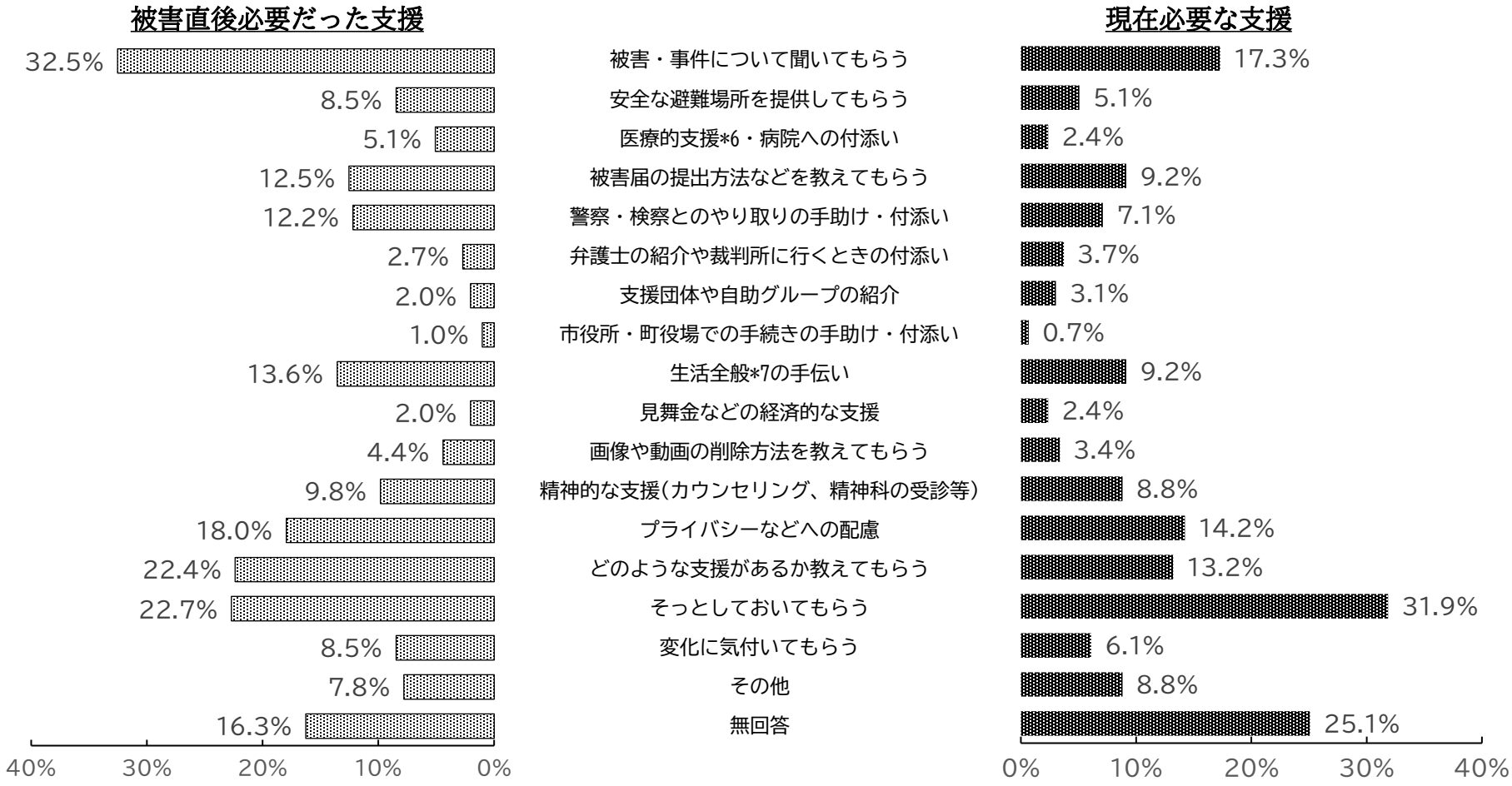


性被害について相談しなかった人に、なぜ相談しなかったのかを聞いたところ、

相談するのは恥ずかしかった　40.7%
相談してもむだだと思った　31.9%
であった。

また、相談窓口等に関して、
相談先が分からなかった　17.7%
二次被害を受けるとおもった　15.0%
という結果も見られた。

(11) 被害直後必要だった支援と現在必要な支援（n=295）



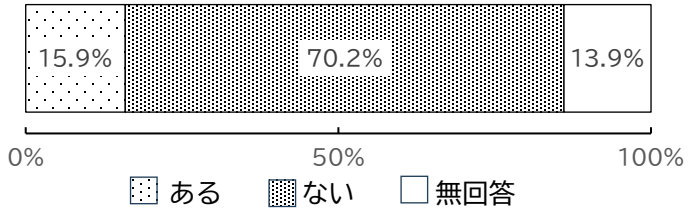
性被害を受けたことがある人に、被害を受けた直後と現在必要な支援がそれぞれ何か聞いたところ、

＜被害直後必要だった支援＞		＜現在＞	
事件や被害について話を聞いてもらう	32.5%	そっとしておいてもらう	31.9%
どんな支援があるのかを教えてもらう	22.4%	事件や被害について聞いてもらう	17.3%

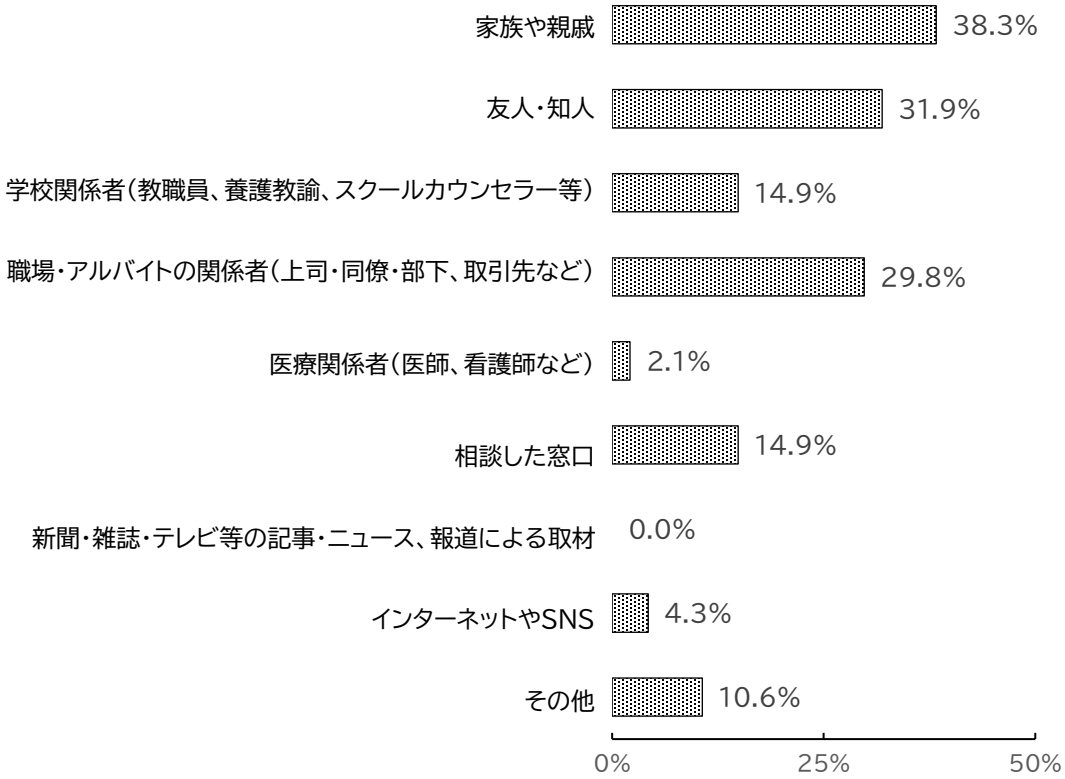
であった。

*6　証拠採取、緊急避妊薬の処方や性感染症検査など
*7　食事・買い物など身の回りのこと

(12) 二次被害の経験（n=295）



(13) 二次被害を受けた相手（n=47）

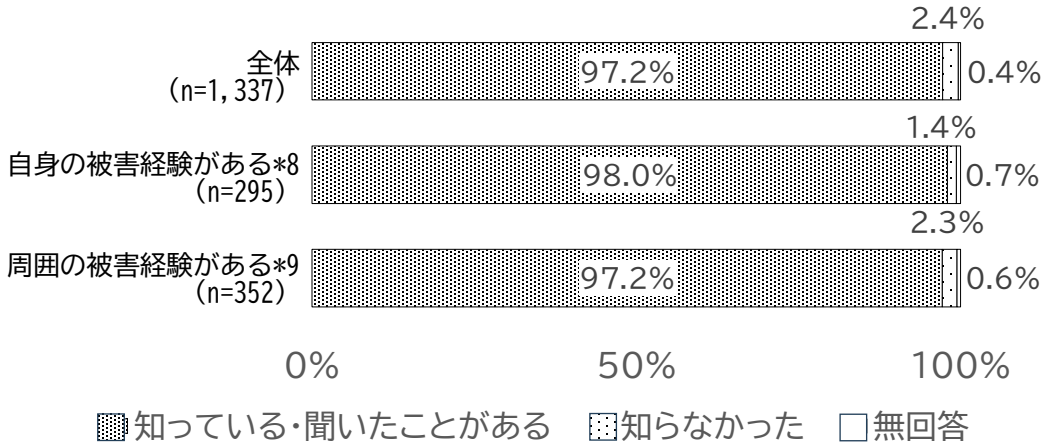


二次被害の経験について聞いたところ、
二次被害を受けた経験があるのは**15.9%**であった。

誰から二次被害を受けたか聞いたところ、

家族や親戚　38.3%
友人・知人　31.9%
職場関係者　29.8%
学校関係者　14.9%
相談した窓口　14.9%
であった。

（１）「性暴力」の認知度（性被害経験の有無別）

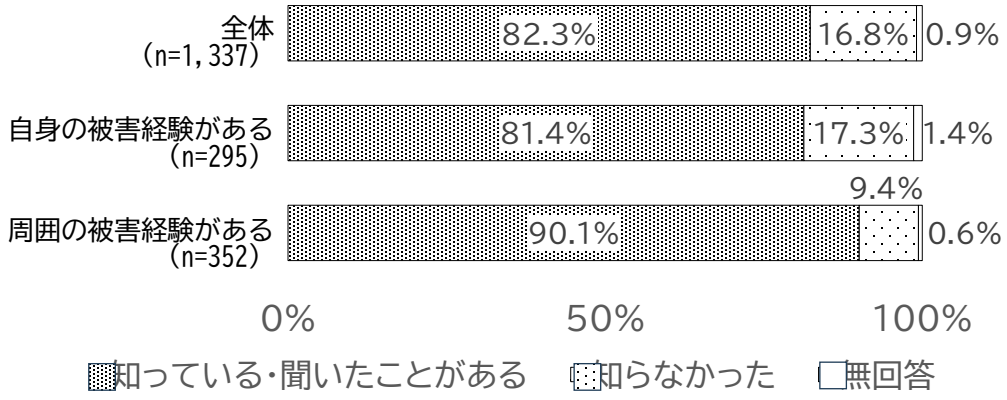


「性暴力」の認知度について、性被害経験の有無別にみると、**「知っている、または、聞いたことがある」**と回答した割合は、

「自身の被害経験がある」と答えた人は、**98.0%**であり、
「周囲の被害経験がある」と答えた人は、**97.2%**であった。

*8　回答者の性被害経験（被害類型別）（P13）において、自身がいずれか一つでも性被害に遭ったことがあると回答した人。以下同じ。
*9　回答者の周囲における性被害経験（被害類型別）（P９）において、いずれか１つでも周囲で性被害を見聞きしたことがあると回答した人。以下同じ。

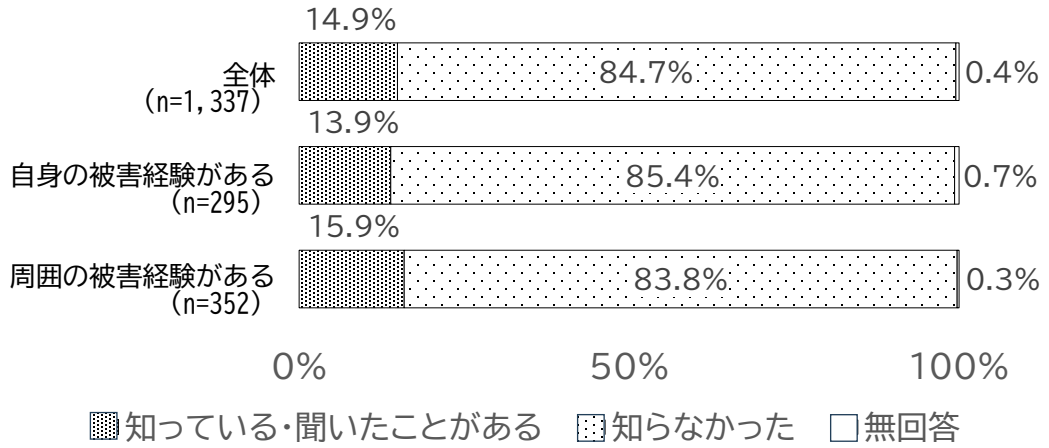
（２）「二次被害」の認知度（性被害経験の有無別）



「二次被害」の認知度について、性被害経験の有無別にみると、**「知っている、または、聞いたことがある」**と回答した割合は、

「自身の被害経験がある」と答えた人は、**81.4%**であり、
「周囲の被害経験がある」と答えた人は、**90.1%**であった。

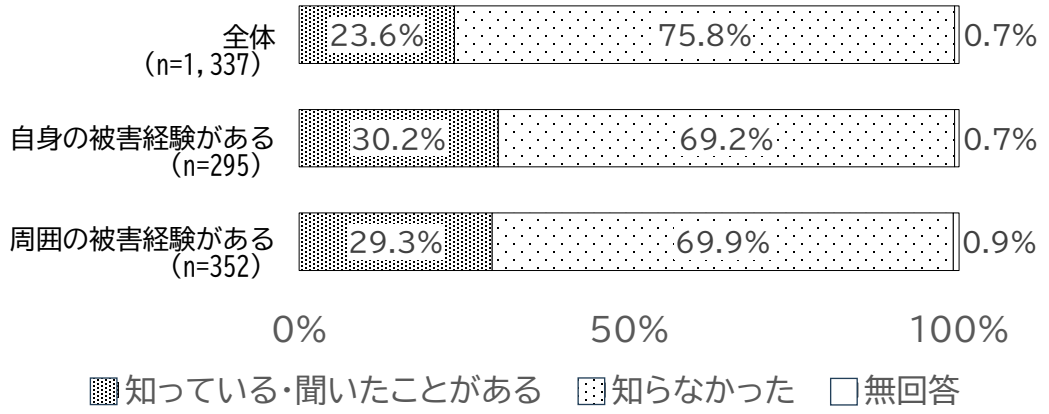
（３）「三重県性暴力の根絶をめざす条例」の認知度（性被害経験の有無別）



「三重県性暴力の根絶をめざす条例」の認知度について、性被害経験の有無別にみると、**「知っている、または、聞いたことがある」**と回答した割合は、

「自身の被害経験がある」と答えた人は、**13.9%**であり、
「周囲の被害経験がある」と答えた人は、**15.9%**であった。

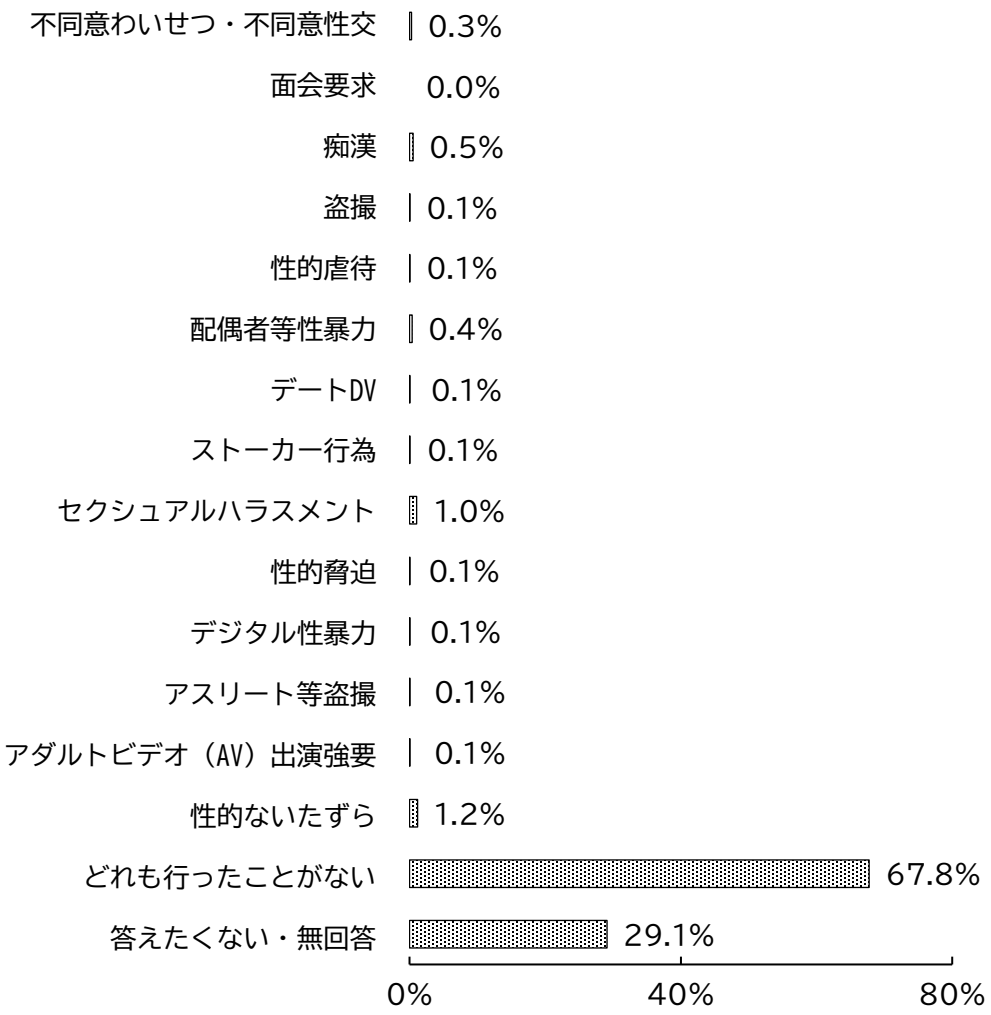
（４）「よりこ」の認知度（性被害経験の有無別）



「よりこ」の認知度について、性被害経験の有無別にみると、**「知っている、または、聞いたことがある」**と回答した割合は、

「自身の被害経験がある」と答えた人は、**30.2%**であり、
「周囲の被害経験がある」と答えた人は、**29.3%**であった。

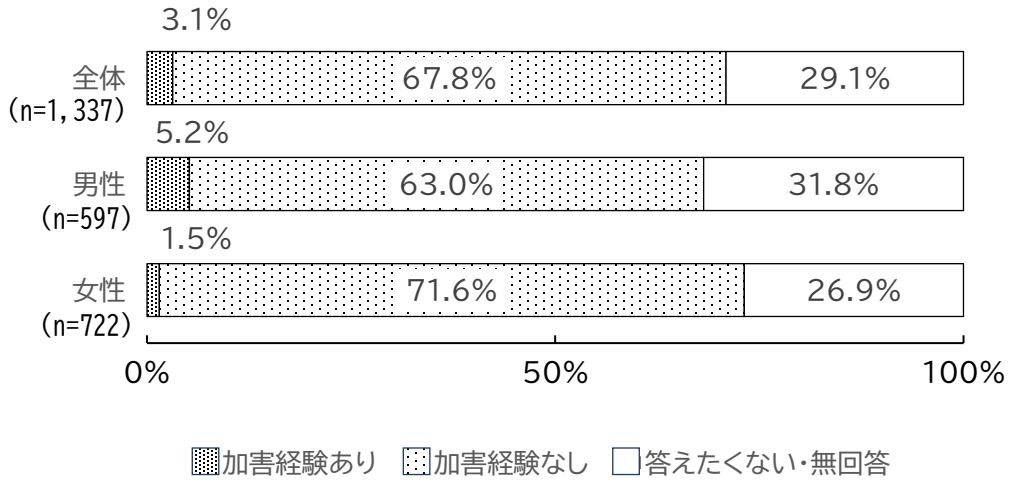
（１）①回答者の性加害経験（加害類型別）（複数回答）（n=1,337）



回答者自身が性加害をしたことがある行為について聞いたところ、

性的ないたずら　1.2%
セクシュアルハラスメント　1.0%
痴漢　0.5%
不同意性交・不同意わいせつ　0.3%
であった。

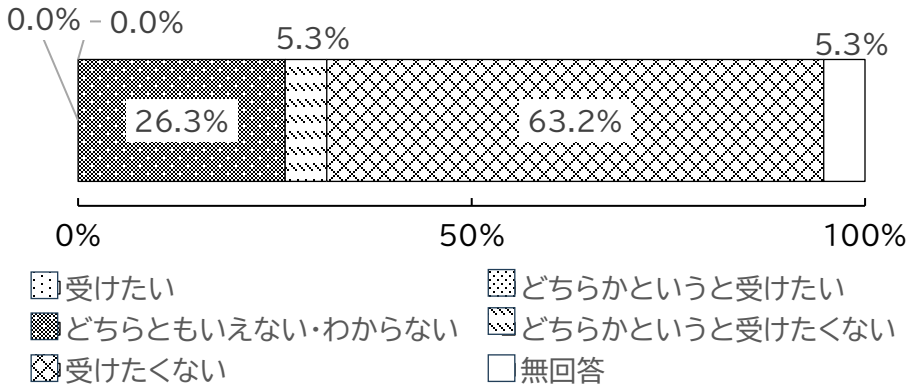
（１）②回答者の性加害経験（n=1,337）



いずれかの行為をしたことがあると答えた割合を性別に見ると、

全体　3.1%
男性　5.2%
女性　1.5%
であった。

（２））再発防止プログラムの利用意向（n=38）



性加害をしたことがある人に、再発防止プログラムの利用意向を聞いたところ、

受けたい	**0%**
どちらかというと受けたい	**0%**
どちらとも言えない・わからない	**26.3%**
どちらかというと受けたくない	**5.3%**
受けたくない	**63.2%**

であった。

三重県（秘）

令和７年度（２０２５年度）
三重県性暴力の実態に関する県民調査　調査票

◆◇回答にあたってのお願い◇◆

○回答に必要な時間は５分～１５分程度です。質問は全部で３９問あります。
○アンケートへの回答は**この調査票（郵送）**か**インターネット**のいずれかからお願いします。

回答期間：令和７年１２月２６日（金）まで

調査票（郵送）でご回答いただく場合

［１］調査票に記入
◆回答は順番に、番号に○をつけるか、回答欄に数字などを記入してください
［２］調査票を同封の返信用封筒へ
［３］ポストへ投かん
記入を終えられましたら、調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストへ投かんしてください。
（注意）返信用封筒には、**お名前や住所などの個人情報を記入しない**でください

インターネットでご回答いただく場合

※パソコンのほか、スマートフォンやタブレットでも回答いただけます。
※インターネットでご回答いただいた方は調査票の返送は不要です。

［１］下のURLを直接ご入力いただくか、右の二次元コードを読み取ってアクセスしてください。
◆回答用ページURL
https://logoform.jp/f/75fmP

［２］アンケート画面の一つ目の質問には次のIDを回答してください。

あなたのID：

※IDは調査票からの回答とインターネットからの回答の重複を防ぐためのものです。個人が特定されることはありません。

まず、あなた自身のことについてお聞きします

調査結果の分析のためには、お一人おひとりについて、以下の情報が欠かせません。
無記名式であり、集計した結果のみを使用しますので、**個人の情報が特定されることは一切ありません。**ぜひご協力ください。

問１　あなたの自認する性別をお答えください（○は１つだけ）。

１　男性	２　女性	３　その他

問２　あなたは現在、おいくつ（満年齢）ですか。

満　　歳

問３　あなたのお住まいの地域をお答えください（○は１つだけ）。

１　北勢（四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曽岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町）
２　伊賀（名張市、伊賀市）
３　中南勢（津市、松阪市、多気町、明和町、大台町）
４　伊勢志摩（伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町）
５　東紀州（尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町）

問４　あなたの主な職業は何ですか（○は１つだけ）。

１　農林水産業（家族従事者も含みます）
２　自営業、自由業（家族従事者も含みます）
３　企業、役所、団体などの正規の社員・職員
４　パート・アルバイト、派遣社員など
５　その他収入のある仕事
６　学生（アルバイトなどをしている方も含みます）
７　専業主婦、専業主夫
８　無職

三重県性暴力の根絶をめざす条例や相談窓口などについてお聞きします

【すべての方にお聞きします。】

問5　あなたは「性暴力」という言葉を知っていますか、または、聞いたことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください(○は１つだけ)。

1　知っている・聞いたことがある
2　知らなかった

【すべての方にお聞きします。】

問6　性犯罪や性暴力に遭われた方は、性犯罪や性暴力による直接的な被害だけでなく、周りの人たちからの無理解や、思いやりのない言葉や態度によって、さらに被害を受けてしまうことがあります。これを「二次被害」といいます。

あなたは、「二次被害」という言葉を知っていますか、または、聞いたことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください（○は１つだけ)。

1　知っている・聞いたことがある
2　知らなかった

【すべての方にお聞きします。】

問7　三重県では、性暴力に遭ったり、二次被害で苦しんでいる方やその家族を支援し、また、県民の皆さんと一緒になって性暴力のない三重県をつくっていくため、「三重県性暴力の根絶をめざす条例」を今年１０月に制定しました。

あなたは、「三重県性暴力の根絶をめざす条例」が制定されたことを知っていますか、または、聞いたことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください(○は１つだけ)。

1　知っている・聞いたことがある
2　知らなかった

【すべての方にお聞きします。】

問8　三重県には、性暴力に遭った方やその家族が相談できる窓口として、「みえ性暴力被害者支援センター　よりこ」があります。

あなたは、「みえ性暴力被害者支援センター　よりこ」があることを知っていますか、または、聞いたことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください(○は１つだけ)。

1　知っている・聞いたことがある
2　知らなかった

【問8で「1」を選んだ方にお聞きします。】

問9　あなたは「みえ性暴力被害者支援センター　よりこ」をどこで知りましたか、または、聞きましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　インターネット（ホームページなど）
2　行政機関（市役所、町役場など）
3　警察官や検察官
4　弁護士
5　医療関係者（医師、看護師など）
6　学校関係者（教員、養護教諭、スクールカウンセラーなど）
7　家族・友人など
8　チラシやポスター、リーフレット、ステッカー、広報カード
9　県や市町の広報誌
10　新聞やニュース（テレビ、ラジオ、インターネット)、雑誌、フリーペーパー
11　テレビやラジオのCM
12　その他（　　）

【すべての方にお聞きします。】

問10　三重県では「よりこ」の他にも、性犯罪や性暴力に遭った方が相談できる窓口があります。あなたは、つぎの相談窓口を知っていますか、または、聞いたことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください（○はそれぞれ１つ)。

相談窓口	知っている・聞いたことがある	知らなかった
近くの警察署	1	2
公益社団法人みえ犯罪被害者総合支援センター	1	2
性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター 全国共通番号　＃８８９１（はやくワンストップ）	1	2
性犯罪被害相談電話　＃８１０３（ハートさん）	1	2
性暴力に関するSNS相談 「Cure time（キュアタイム)」	1	2
３分野合同LINE相談 三重県　「DV・妊娠SOS・性暴力」相談	1	2
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」	1	2
三重県女性相談支援センター	1	2

【すべての方にお聞きします。】

問 11　あなたは①～⑭のような行為は「性暴力」だと思いますか。あてはまる番号に１つずつ○をつけてください（○はそれぞれ１つ）。

行為	性暴力だと思う	どちらかといえば思う	どちらともいえない・わからない	どちらかといえば思わない	性暴力だと思わない
①不同意わいせつ・不同意性交（同意のない・望まない性的な行為をすること）	1	2	3	4	5
②面会要求（性的な目的で子ども（16 歳未満）に繰り返し会うことを求めること）	1	2	3	4	5
③ちかん（無断でからだをさわること）	1	2	3	4	5
④盗撮（無断で下着や裸を撮影すること）	1	2	3	4	5
⑤性的虐待（子ども、高齢の方や障がいがある方に対して、本人が望まない性的な行為をすることやさせること）	1	2	3	4	5
⑥配偶者等性暴力（配偶者やパートナーとの間で同意を得ずに性的な行為や抱きつくこと、キスをすること、避妊に協力しないこと）	1	2	3	4	5
⑦デート DV（交際相手との間で嫌がっているのに性的な行為や抱きつくこと、キスをすること、避妊に協力しないこと）	1	2	3	4	5
⑧ストーカー行為（しつように付きまとうことや性的なメッセージを何度も送ること）	1	2	3	4	5
⑨セクシュアルハラスメント（性的な言葉や態度でいやな気持ちにさせること）	1	2	3	4	5
⑩性的脅迫（性的な写真や動画を使って、望まない行為をさせたり、性的な写真や動画、お金を送るように要求したりすること）	1	2	3	4	5
⑪デジタル性暴力（性的な画像や動画を同意なく作ったり、インターネット上や SNS 上で公開したりすること）	1	2	3	4	5
⑫アスリート等盗撮（同意なくユニフォームや制服姿でいる人を性的な意図をもって撮影すること）	1	2	3	4	5
⑬アダルトビデオ（AV）出演強要（アダルトビデオにむりやり出演させること）	1	2	3	4	5
⑭性的ないたずら（スカートをめくる、ズボンを下げるなど）	1	2	3	4	5

（解説）「性暴力」について

○三重県では、令和７年１０月に「三重県性暴力の根絶をめざす条例」を制定しました。この条例では、「性暴力」とは「**特定の者の同意がなく行われる性的な行為**」と定義しています。

○性暴力の一例として、次のような行為も性暴力であることを条例で定めています。

- 性犯罪（不同意わいせつ、不同意性交、ちかん、盗撮）
- 性的虐待
- 配偶者等性暴力
- デート DV
- ストーカー行為
- セクシュアルハラスメント
- 性的脅迫
- デジタル性暴力
- アスリート等盗撮

○また、アダルトビデオ（AV）にむりやり出演させることや、たとえ「いたずら」であっても、相手の同意がない性的な行為はすべて性暴力となります。

性暴力のない社会をつくるために必要な取組についてお聞きします。

【すべての方にお聞きします。】

問 12　性暴力のない三重県の実現に向け、どのような取組が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　見回りやパトロールなどを多くすること
2　防犯カメラや防犯灯を設置すること
3　警察の取り締まりの強化
4　社会全体に性暴力が許されないものだと広く知ってもらうこと
5　社会全体にどういったことが性暴力になるのか知ってもらうこと
6　子どもに対して性暴力の加害者、被害者、ぼうかん者にならないための教育や啓発をすること
7　学校や職場などで性暴力の防止に関する研修を充実すること
8　学校や職場などで性暴力が起こらないように環境や設備を整えること
9　加害者が再び性暴力をしないよう再犯防止プログラムをうけること
10　その他（　　）
11　特にない

【すべての方にお聞きします。】

問 13　性被害に遭った方が相談しやすくなるためにはどのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　窓口を周知すること
2　24 時間・365 日相談できるようにすること
3　メールや SNS で相談できるようにすること
4　「みえ性暴力被害者支援センター　よりこ」に相談できる場所を増やすこと
5　電話以外にもビデオ通話で相談できるようにすること
6　性暴力に対応できる相談員を増やすこと
7　相談者が希望する性別の相談員に相談できること
8　相談者が希望する場所で相談員に相談できること
9　カウンセラーや性暴力に関わる医療従事者の数を増やすこと
10　相談先で被害者が責められないよう徹底すること
11　支援が無料で受けられること
12　児童・生徒に関わる教育関係者の性暴力防止に関する研修を充実すること
13　学校や職場などで相談を受ける体制を強化すること
14　早い年齢から性暴力の加害者、被害者、ぼうかん者にならないための教育をすること
15　その他（　　）
16　特にない

◆◇この先のアンケートへの回答について◇◆

○ここからは、あなたの周りの方やあなた自身が遭われた性暴力の被害についてお尋ねします。
○そのため、アンケートの中には、回答することが負担に感じる場合があるかもしれません。回答するのがつらいと感じた場合には、いったん回答をやめ、休む時間をとってください。もしくは、アンケートの回答をやめてもかまいません。
○けっして無理をせず、あなたの心と体を一番大切にしてください。

アンケートにお答えいただける方は次のページに進んでください。

この先の質問に答えたくない方は、このまま同封の返信用封筒（切手不要）に調査票を入れ、**令和7年12月26日(金)まで**に郵便ポストに投かんしてください。

返信用封筒にはお名前や住所は記入しないでください

※この調査票のさいごに、このアンケートで答えきれなかったこと、今後、性暴力のない三重県の実現に向けて特に力を入れてほしい取組やこのアンケート調査に対するご意見やご感想を自由にお書きいただけるところがあります。よければご記入ください。

まず、あなたのまわりの方の性被害のことについてお聞きします。

【すべての方にお聞きします。】

問 14　あなたのまわりの方が、これまでに次のような行為をされた（被害に遭った）ことはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　不同意わいせつ・不同意性交（同意のない・望まない性的な行為をすること）
2　面会要求（性的な目的で子ども（16 歳未満）に繰り返し会うことを求めること）
3　ちかん（無断でからだをさわること）
4　盗撮（無断で下着や裸を撮影すること）
5　性的虐待（子ども、高齢の方や障がいがある方に対して、本人が望まない性的な行為をすること、または、性的な行為をさせること）
6　配偶者等性暴力（配偶者やパートナーとの間で嫌がっているのに性的な行為や抱きつくこと、キスをすること、避妊に協力しないこと）
7　デート DV（交際相手との間で嫌がっているのに性的な行為や抱きつくこと、キスをすること、避妊に協力しないこと）
8　ストーカー行為（しつように付きまとうことや性的なメッセージを何度も送ること）
9　セクシュアルハラスメント（性的な言葉や態度でいやな気持にさせること）
10　性的脅迫（性的な写真や動画を使って、望まない行為をさせたり、性的な写真や動画、お金を送るように要求したりすること）
11　デジタル性暴力（性的な画像や動画を同意なく作ったり、インターネット上や SNS 上で公開したりすること）
12　アスリート等盗撮（同意なくユニフォームや制服姿でいる人を性的な意図をもって撮影すること）
13　アダルトビデオ（AV）出演強要（アダルトビデオにむりやり出演させること）
14　性的ないたずら（スカートをめくる、ズボンを下げるなど）
15　被害に遭ったことがない
16　答えたくない

【問１４で「１」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問 15　被害に遭った方は、あなたからみてどのような関係のひとですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　配偶者・元配偶者・パートナー・元パートナー
2　親（育ての親、義理の親、親の交際相手も含む）
3　きょうだい
4　その他の家族・親族
5　交際相手・元交際相手
6　通っていた（いる）学校・大学の関係者（教職員、先輩・後輩、同級生など）
7　職場・アルバイト先の関係者（上司、同僚、部下、客、取引先の相手、児童・生徒、利用者など）
8　わからない
9　その他（　　）

【問１４で「1」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問１６　被害に遭った方は、**いつ**被害に遭いましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　小学校入学前	7　30 歳～39 歳
2　小学生のとき	8　40 歳～49 歳
3　中学生のとき	9　50 歳～59 歳
4　中学卒業から１７歳まで	10　60 歳以上
5　18 歳／19 歳	11　わからない・覚えていない
6　20 歳～29 歳	

【問１４で「1」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問１７　被害に遭った方は、**どこで**被害に遭いましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　被害に遭った方の家	9　遊技場（カラオケ、ゲームセンターなど）
2　加害者の家	10　公共施設（公園、プール、公衆トイレなど）
3　被害に遭った方や加害者の車	11　スポーツ施設（体育館、競技場など）
4　保育園・幼稚園・学校・大学	12　SNS 上やインターネット上
5　塾・習い事	13　その他（　　）
6　会社	14　わからない・覚えていない
7　ホテル	15　答えたくない
8　公共交通機関（電車、バスなど）	

【問１４で「1」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問１８　加害者は、被害に遭った方からみてどのような関係のひとですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　配偶者・元配偶者・パートナー・元パートナー
2　親（育ての親、義理の親、親の交際相手も含む）
3　きょうだい
4　その他の家族・親族
5　交際相手・元交際相手
6　通っていた（いる）学校・大学の関係者（教職員、先輩・後輩、同級生、クラブ活動の指導者など）
7　職場・アルバイト先の関係者（上司、同僚、部下、客、取引先の相手など）
8　SNS などインターネット上で知り合った人
9　医療・福祉関係者
10　その他（　　）
11　まったく知らない人

【問１４で「1」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問１９　加害者の性別は、被害に遭った方からみてどちらでしたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　異性	2　同性	3　わからない

【問１４で「1」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問２０　加害者と被害に遭った方とは社会的な地位や仕事上での立場ではどのような関係でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　地位や立場で上の人だった（職場・アルバイト先の上司・先輩・客、取引先の相手、学校・大学の教職員や先輩、クラブ活動や習い事の指導者や先輩　など）
2　地位や立場で同じか下の人だった（職場・アルバイト先の同僚・部下、学校・大学の同級生・後輩、クラブ活動や習い事の仲間　など）
3　わからない

【問１４で「1」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問２１　あなたは、被害に遭った方が被害に遭ったことをどのようにして知りましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　被害に遭った方から聞いたから
2　被害に遭っているのを見たから
3　いつもと違う様子だったから
4　被害に遭った方とはちがう人から聞いたから
5　被害に遭った方が相談していたところから連絡があったから
6　その他（　　）
7　わからない・覚えていない

【問１４で「1」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問２２　あなたは、被害に遭った方が被害に遭ったことを**どれくらい時間がたってから**知りましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　その日のうち	5　１年～５年未満
2　１週間未満	6　５年～10 年未満
3　１週間～１か月未満	7　10 年以上
4　１か月～１年未満	8　わからない・覚えていない

つぎに、あなた自身の性被害のことについてお聞きします。

【すべての方にお聞きします。】

問23　あなたは、これまでに次のような行為をされた（被害に遭った）ことはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1	不同意わいせつ・不同意性交（同意のない・望まない性的な行為をすること）
2	面会要求（性的な目的で子ども（16歳未満）に繰り返し会うことを求めること）
3	ちかん（無断でからだをさわること）
4	盗撮（無断で下着や裸を撮影すること）
5	性的虐待（子ども、高齢の方や障がいがある方に対して、本人が望まない性的な行為をすること、または、性的な行為をさせること）
6	配偶者等性暴力（配偶者やパートナーとの間で嫌がっているのに性的な行為や抱きつくこと、キスをすること、避妊に協力しないこと）
7	デート DV（交際相手との間で嫌がっているのに性的な行為や抱きつくこと、キスをすること、避妊に協力しないこと）
8	ストーカー行為（しつように付きまとうことや性的なメッセージを何度も送ること）
9	セクシュアルハラスメント（性的な言葉や態度でいやな気持にさせること）
10	性的脅迫（性的な写真や動画を使って、望まない行為をさせたり、性的な写真や動画、お金を送るように要求したりすること）
11	デジタル性暴力（性的な画像や動画を同意なく作ったり、インターネット上や SNS 上で公開したりすること）
12	アスリート等盗撮（同意なくユニフォームや制服姿でいる人を性的な意図をもって撮影すること）
13	アダルトビデオ（AV）出演強要（アダルトビデオにむりやり出演させること）
14	性的ないたずら（スカートをめくる、ズボンを下げるなど）
15	被害に遭ったことがない
16	答えたくない

【問２３で「１」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問24　あなたは、いつ被害に遭いましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1	小学校入学前	7	30歳～39歳
2	小学生のとき	8	40歳～49歳
3	中学生のとき	9	50歳～59歳
4	中学卒業から１７歳まで	10	60歳以上
5	18歳・19歳	11	わからない・覚えていない
6	20歳～29歳		

【問２３で「１」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問25　あなたは、どこで被害に遭いましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1	被害に遭った方の家	9	遊技場（カラオケ、ゲームセンターなど）
2	加害者の家	10	公共施設（公園、プール、公衆トイレなど）
3	被害に遭った方や加害者の車	11	スポーツ施設（体育館、競技場など）
4	保育園・幼稚園・学校・大学	12	SNS 上やインターネット上
5	塾・習い事	13	その他（　　）
6	会社	14	わからない・覚えていない
7	ホテル	15	答えたくない
8	公共交通機関（電車、バスなど）		

【問２３で「１」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問26　加害者は、あなたからみてどのようなひとですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1	配偶者・元配偶者・パートナー・元パートナー
2	親（育ての親、義理の親、親の交際相手も含む）
3	きょうだい
4	その他の家族・親族
5	交際相手・元交際相手
6	通っていた（いる）学校・大学の関係者（教職員、先輩・後輩、同級生、クラブ活動の指導者など）
7	職場・アルバイト先の関係者（上司、同僚、部下、客、取引先の相手など）
8	SNS などインターネット上で知り合った人
9	医療・福祉関係者
10	その他（　　）
11	まったく知らない人

【問２３で「１」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問27　加害者の性別はどちらでしたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1	異性	2	同性	3	わからない

【問２３で「１」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問 28　加害者とあなたとは社会的な地位や仕事上での立場ではどのような関係でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1	地位や立場で上の人だった（職場・アルバイト先の上司・先輩・客、取引先の相手、学校・大学の教職員や先輩、クラブ活動や習い事の指導者や先輩　など）
2	地位や立場で同じか下の人だった（職場・アルバイト先の同僚・部下、学校・大学の同級生・後輩、クラブ活動や習い事の仲間　など）
3	わからない

【問２３で「１」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問 29　被害に遭うと、生活上の変化が起こることがよくあります。あなたがこれまでの被害によって生活が変わりましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1	夜、眠れなくなった
2	心身が不調となった
3	医療機関を受診し、精神疾患と診断された
4	自分に自信がなくなった
5	だれも信じられなくなった
6	家の外に出るのがこわくなった
7	異性と会うのがこわくなった
8	人づきあいがうまくいかなくなった
9	引っ越しした／別居した
10	携帯電話の番号やメールアドレスを変えた／SNS のアカウントを変えた・削除した
11	仕事（アルバイトをしばらく休んだ、やめた、変えた
12	学校・大学をしばらく休んだ・やめた・変えた
13	生きていることがいやになった・死にたくなった
14	加害者や被害時の状況を思い出させるようなことがきっかけで、被害に遭った時の感覚がよみがえる
15	生活全般にわたって活動的でなくなった。趣味、学業や仕事への関心が低くなった
16	神経過敏になり、少しの刺激に過敏に反応してしまったり、イライラ・そわそわしやすくなった
17	飲酒量・薬物の使用量が増えた
18	性行動が活発になった
19	その他　（　　）
20	特にない

【問２９で「１」～「１９」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問 30　あなたが問 29 で答えた生活の変化はどのくらい続いています（いました）か。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1	１週間未満	5	５年～10 年未満
2	１週間～１か月未満	6	10 年以上
3	１か月～１年未満	7	わからない
4	１年～５年未満		

【問２３で「１」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問 31　あなたは被害に遭った時、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1	「みえ性暴力被害者支援センター　よりこ」
2	みえ犯罪被害者総合支援センター
3	警察署や警察の相談窓口（110 番、#8103 など）
4	三重県女性相談支援センター（配偶者暴力相談支援センター）
5	三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
6	三重県人権センター
7	児童相談所
8	法務局・人権擁護委員
9	市や町の相談窓口
10	１～９以外の電話相談、メール相談、SNS 相談など
11	学校関係者（教員、養護教諭、スクールカウンセラーなど）
12	職場・アルバイトの関係者（上司、同僚、部下、取引先など）
13	家族や親戚
14	友人・知人
15	その他（　　）
16	どこ（だれ）にも打ち明けたり、相談したりしなかった

【問３１で「１」～「１５」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問32　問 31 で選んだひとや相談したところは、その後、何をしましたか（してくれましたか）。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　相手に働きかけてくれた
2　避難先や居場所を提供してくれた
3　一緒にいて、守ってくれた
4　とるべき行動を教えてくれた
5　あなたを慰めたり、励ましてくれた
6　話を聞いてくれた
7　わかってくれなかった
8　的外れな助言をされた
9　あなたを非難した
10　何もしてくれなかった
11　その他（　　）

【問３１で「１」～「１５」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問33　あなたは被害に遭ってから、誰かに打ち明けたり、相談したりするまでにどれくらいかかりましたか。あてはまる番号に○をつけてください(○は１つだけ)。

1　その日のうち
2　2～3日
3　4日～1か月未満
4　1か月～1年未満
5　1年～5年未満
6　5年～10 年未満
7　10 年以上
8　わからない

【問３１で「１６」を選んだ方にお聞きします。】

問34　どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから
2　恥ずかしくてだれにも言えなかったから
3　相談してもむだだと思ったから
4　相談するほどのことではないと思ったから
5　相談したらどうなるかわからず不安が大きかったから
6　相談したことによって、相談相手やまわりの人たちからの無理解や思いやりのない言葉や態度によって、さらに傷ついたり、いやな思いをすると思ったから
7　自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
8　自分にも悪いところがあると思ったから
9　そのことについて思い出したくなかったから
10　仕返しがこわかったから（もっとひどい暴力や性的な画像のばらまきなど）
11　加害者に「だれにも言うな」とおどされたから
12　世間体が悪いと思ったから
13　他人を巻き込みたくなかったから
14　他人に知られると、これまで通りの付き合い（仕事や学校などの人間関係）ができなくなると思ったから
15　相手の行為は愛情表現だと思ったから
16　相手の行為が理解できず、被害かどうかわからなかったから
17　その他（　　）

【問２３で「１」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問35　あなたは、被害に遭った直後、どのような支援をしてほしかったですか。また、今はどのような支援をしてほしいですか。あてはまる番号に、それぞれ5つまで○をつけてください。

被害に遭った直後、必要な支援	今、必要な支援
1　事件・被害について聞いてもらう	1　事件・被害について聞いてもらう
2　安全な避難場所を提供してもらう	2　安全な避難場所を提供してもらう
3　証拠採取、緊急避妊薬の処方や性感染症検査などの医療的支援や病院への付添い	3　証拠採取、緊急避妊薬の処方や性感染症検査などの医療的支援や病院への付添い
4　被害届の提出方法などを教えてもらう	4　被害届の提出方法などを教えてもらう
5　警察・検察とのやり取りの手助け、付添い	5　警察・検察とのやり取りの手助け、付添い
6　弁護士の紹介や裁判所に行く時の付添い	6　弁護士の紹介や裁判所に行く時の付添い
7　支援団体や自助グループの紹介	7　支援団体や自助グループの紹介
8　市役所や町役場などでの手続きの手助け、付添い	8　市役所や町役場などでの手続きの手助け、付添い
9　生活全般の手伝い（食事・買い物など身の回りのこと）	9　生活全般の手伝い（食事・買い物など身の回りのこと）
10　見舞金などの経済的な支援	10　見舞金などの経済的な支援
11　画像や動画などの削除方法を教えてもらう	11　画像や動画などの削除方法を教えてもらう
12　カウンセリングや精神科の受診など精神的な支援	12　カウンセリングや精神科の受診など精神的な支援
13　プライバシーなどへの配慮	13　プライバシーなどへの配慮
14　どのような支援があるか教えてもらう	14　どのような支援があるか教えてもらう
15　そっとしておいてもらう	15　そっとしておいてもらう
16　変化に気づいてもらう	16　変化に気づいてもらう
17　その他（　　）	17　その他（　　）

【問２３で「１」～「１４」を１つでも選んだ方にお聞きします。】

問36　あなたは、被害に遭った後、まわりの人たちからの無理解や思いやりのない言葉や態度によって、さらに傷つけられたり嫌な思いをしたりしたことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください(○は１つだけ)。

1　ある	2　ない

【問３６で「１」を選んだ方にお聞きします。】

問37　だれ（どこ）からの言葉や態度で傷つけられたり、いやな思いをしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1　家族や親戚
2　友人や知人
3　学校関係者（教員、養護教諭、スクールカウンセラーなど）
4　職場・アルバイトの関係者（上司、同僚、部下、取引先など）
5　医療関係者（医師、看護師など）
6　相談した窓口
7　新聞・雑誌の記事やテレビ・ラジオのニュース、報道機関等による取材
8　インターネットやSNS
9　その他　（　　）

さいごに、あなた自身の性加害のことについてお聞きします。

性暴力の根絶のためには、加害者が再び性暴力を起こさないための取組が必要であり、そのためには以下の情報が欠かせません。ぜひご協力ください。

【すべての方にお聞きします。】

問38　あなたは、これまでに次のような行為をしたことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください(○はいくつでも)。

1	不同意わいせつ・不同意性交（同意のない・望まない性的な行為をすること）
2	面会要求（性的な目的で子ども（16歳未満）に繰り返し会うことを求めること）
3	ちかん（無断でからだをさわること）
4	盗撮（無断で下着や裸を撮影すること）
5	性的虐待（子ども、高齢の方や障がいがある方に対して、本人が望まない性的な行為をすること、または、性的な行為をさせること）
6	配偶者等性暴力（配偶者やパートナーとの間で嫌がっているのに性的な行為や抱きつくこと、キスをすること、避妊に協力しないこと）
7	デート DV（交際相手との間で嫌がっているのに性的な行為や抱きつくこと、キスをすること、避妊に協力しないこと）
8	ストーカー行為（しつように付きまとうことや性的なメッセージを何度も送ること）
9	セクシュアルハラスメント（性的な言葉や態度でいやな気持にさせること）
10	性的脅迫（性的な写真や動画を使って、望まない行為をさせたり、性的な写真や動画、お金を送るように要求したりすること）
11	デジタル性暴力（性的な画像や動画を同意なく作ったり、インターネット上や SNS 上で公開したりすること）
12	アスリート等盗撮（同意なくユニフォームや制服姿でいる人を性的な意図をもって撮影すること）
13	アダルトビデオ（AV）出演強要（アダルトビデオにむりやり出演させること）
14	性的ないたずら（スカートをめくる、ズボンを下げるなど）
15	どれもしたことがない
16	答えたくない

【問３８で「１」～「１４」を選んだ方にお聞きします。】

問39　あなたは、今後、性暴力を行わないために再発防止のためのプログラムや治療を受けたいと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください(○は１つだけ)。

1	受けたい
2	どちらかというと受けたい
3	どちらともいえない・わからない
4	どちらかというと受けたくない
5	受けたくない

このアンケートでこたえきれなかったこと、今後、性暴力のない三重県に向けて特に力を入れてほしい取組やこのアンケート調査に対するご意見、ご感想がありましたら自由にお書きください。

質問は以上でおわりです。ご協力ありがとうございました。

記入を終えられましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に調査票を入れ、令和７年１２月２６日（金）までに郵便ポストに投かんしてください。

返信用封筒にはお名前や住所は記入しないでください